

住民アンケート調査の概要

1. 調査の目的

本調査は、太子町住民の意識を把握し、第5次太子町総合計画後期基本計画策定のための基礎資料とすることを目的とする。

2. 調査対象者

住民基本台帳より満18歳以上の方（令和2年7月1日現在）、1,000人を無作為に抽出

3. 調査方法

郵送配布・郵送回収

4. 調査期間

令和2年8月11日（火）～8月31日（月）

4. 調査項目（20項目）

I→7項目

回答者の属性等について（性別、年齢、居住地区、居住年、職業など）

II→5項目

現在の太子町について（施設ごとの満足度、取り組むべき施策、人口減少・少子高齢化施策など）

III→3項目

太子町のまちづくりについて（町のイメージ、定住意識など）

IV→3項目

まちづくりへの参加（意見反映、参加など）

V→2項目

行政情報について（情報の入手方法など）

※自由意見

5. 調査票の対象者数と回収結果

アンケート調査対象者数	1,000 人
アンケート回収数	385 票
アンケート回収率	38.5%

6. 集計結果

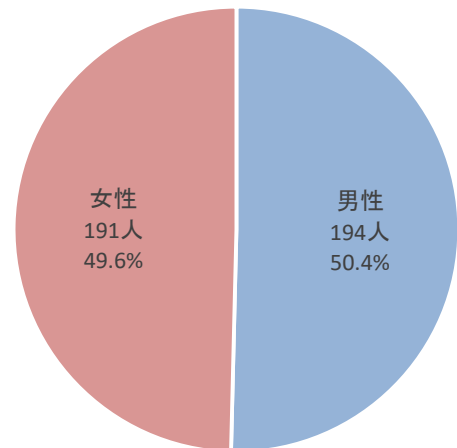
- ① 調査結果として集計された数値において、比率はすべて百分率（%）で表示され、小数点以下第1位を四捨五入している。そのため、回答比率の合計が100%にならないことがある。また、円グラフ内の数値は回答比率の合計を100%にするため、1%の範囲で誤差が生じることがある。
- ② 複数回答の場合は、回答比率の合計が100%を超えることがある。
- ③ 集計結果のグラフや表において、便宜上、回答選択の項目が簡素化されていることがある。

以下に集計結果を示す。

I.あなたご自身のことについて

問1 あなたの性別は。(ひとつに○)

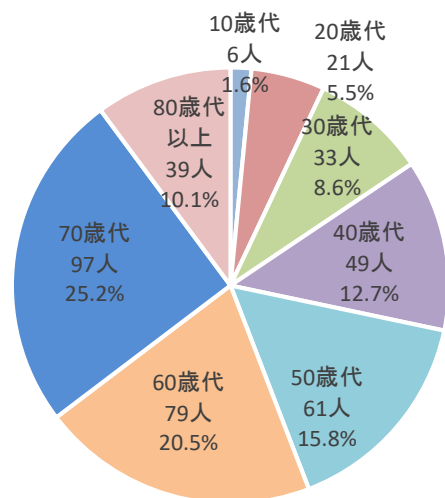
	回答数	比率 (%)
1 男性	194人	50.4%
2 女性	191人	49.6%
3 その他	0人	0.0%
0 無回答	0人	0.0%
合計	385人	100.0%



男性は50.4% (194人)、女性は49.6% (191人) となっている。

問2 あなたの年齢はおいくつですか。(ひとつに○)

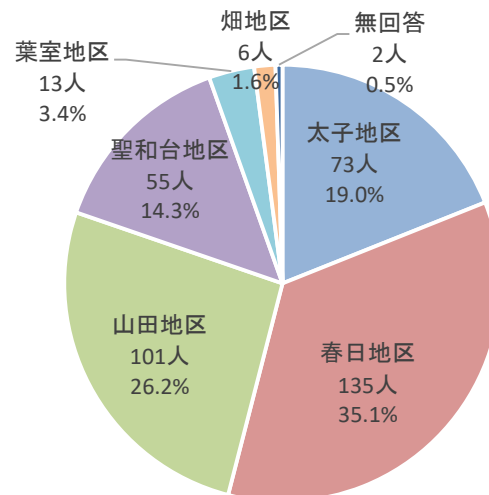
	回答数	比率 (%)
1 10歳代	6人	1.6%
2 20歳代	21人	5.5%
3 30歳代	33人	8.6%
4 40歳代	49人	12.7%
5 50歳代	61人	15.8%
6 60歳代	79人	20.5%
7 70歳代	97人	25.2%
8 80歳代以上	39人	10.1%
0 無回答	0人	0.0%
合計	385人	100.0%



- ① 「70歳代」が最も多く25.2% (97人)
- ② 「60歳代」が次いで多く20.5% (79人)
- ③ 「50歳代」が15.8% (61人) となっている。

問3 あなたのお住まいはどちらですか。(ひとつに○)

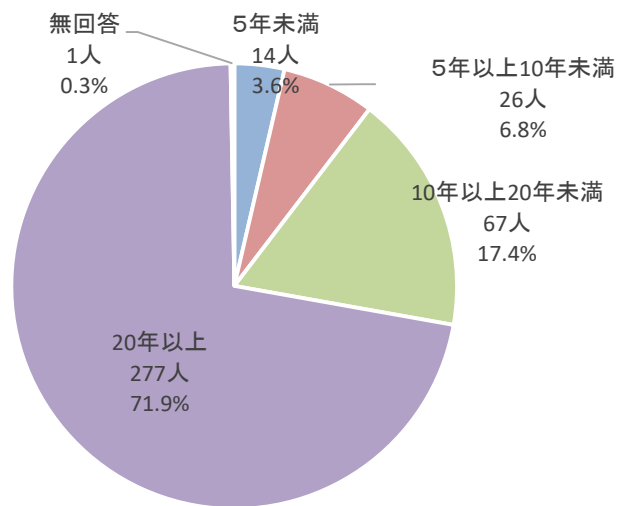
	回答数	比率 (%)
1 太子地区	73人	19.0%
2 春日地区	135人	35.1%
3 山田地区	101人	26.2%
4 聖和台地区	55人	14.3%
5 葉室地区	13人	3.4%
6 畑地区	6人	1.6%
0 無回答	2人	0.5%
合計	385人	100.0%



- ① 「春日地区」が35.1% (135人)
- ② 「山田地区」が26.2% (101人)
- ③ 「太子地区」が19.0% (73人) となっている。

問4 あなたが太子町にお住まいになられている居住年ほどのくらいですか。(ひとつに○)

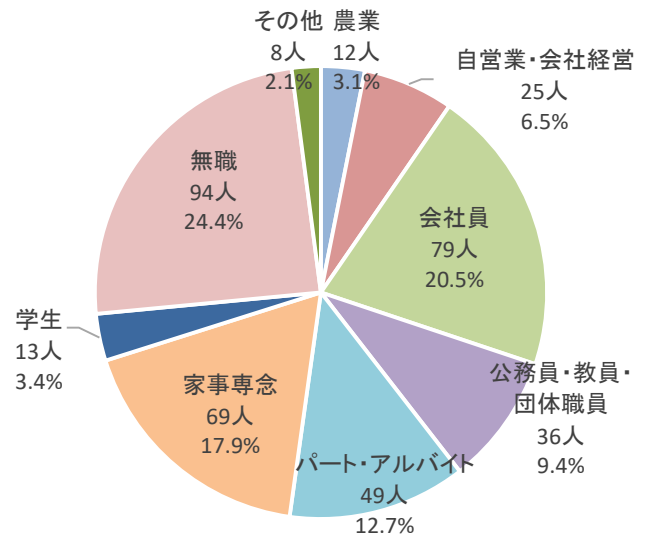
	回答数	比率 (%)
1 5年未満	14人	3.6%
2 5年以上10年未満	26人	6.8%
3 10年以上20年未満	67人	17.4%
4 20年以上	277人	71.9%
0 無回答	1人	0.3%
合計	385人	100.0%



- ① 「20年以上」が71.9% (277人)
- ② 「10年以上20年未満」が17.4% (67人)
- ③ 「5年以上10年未満」が6.8% (26人) となっている。

問5 あなたの現在の主なご職業は次のうちどれですか。(ひとつに○)

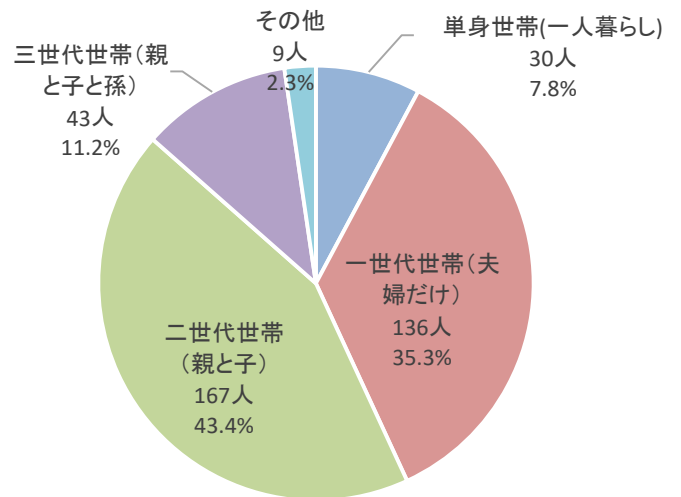
		回答数	比率 (%)
1	農業	12人	3.1%
2	自営業・会社経営	25人	6.5%
3	会社員	79人	20.5%
4	公務員・教員・団体職員	36人	9.4%
5	パート・アルバイト	49人	12.7%
6	家事専念	69人	17.9%
7	学生	13人	3.4%
8	無職	94人	24.4%
9	その他	8人	2.1%
0	無回答	0人	0.0%
合計		385人	100.0%



- ① 「無職」が24.4% (94人)
- ② 「家事専念」が17.9% (69人)
- ③ 「会社員」が20.5% (79人) となっている。

問6 あなたの家族構成は次のどれですか。(ひとつに○)

		回答数	比率 (%)
1	単身世帯(一人暮らし)	30人	7.8%
2	一世帯世帯(夫婦だけ)	136人	35.3%
3	二世帯世帯(親と子)	167人	43.4%
4	三世帯世帯(親と子と孫)	43人	11.2%
5	その他	9人	2.3%
0	無回答	0人	0.0%
合計		385人	100.0%

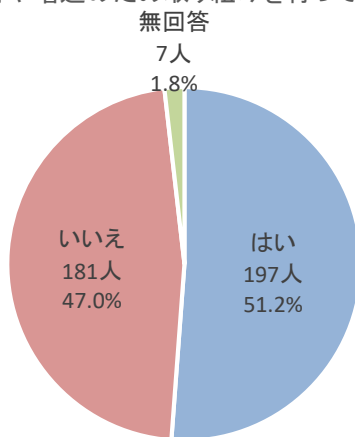


- ① 「二世帯世帯(親と子)」が43.4% (167人)
- ② 「一世帯世帯(夫婦だけ)」が35.3% (136人)
- ③ 「三世帯世帯(親と子と孫)」が11.2% (43人) を占めている。

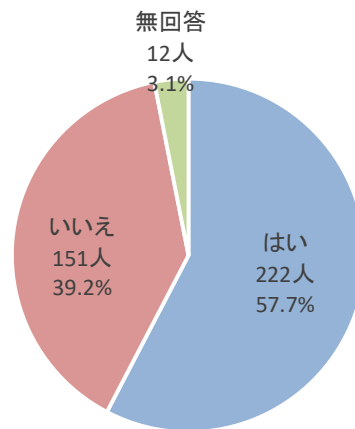
問7 あなたが普段の生活で気にかけていることや実行していることはありますか。次の項目ごとに「はい」、「いいえ」のいずれかひとつを選んで○をつけてください。

		はい	いいえ	無回答	合計
① ジョギングや散歩など、日ごろから健康の保持や増進のため取り組みを行っている	回答数	197人	181人	7人	385人
	比率(%)	51.2%	47.0%	1.8%	100.0%
② 住んでいる地域での避難所の場所と避難路を確認している	回答数	222人	151人	12人	385人
	比率(%)	57.7%	39.2%	3.1%	100.0%
③ 普段から「町会・自治会活動」へ参加している	回答数	169人	204人	12人	385人
	比率(%)	43.9%	53.0%	3.1%	100.0%
④ ボランティアとして自然保護活動や祭り、PTAなどの地域活動へ参加している	回答数	69人	301人	15人	385人
	比率(%)	17.9%	78.2%	3.9%	100.0%

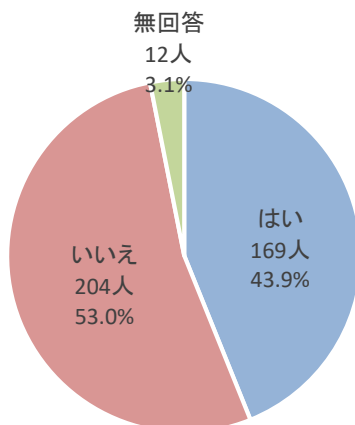
ジョギングや散歩など、日ごろから健康の保持や増進のため取り組みを行っている



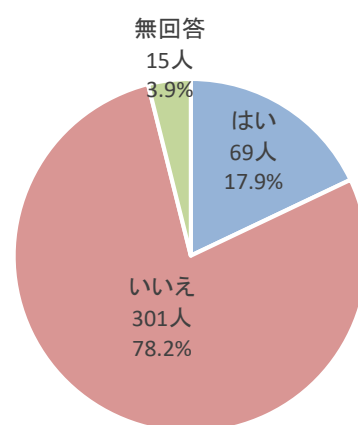
住んでいる地域での避難所の場所と避難路を確認している



普段から「町会・自治会活動」へ参加している



ボランティアとして自然保護活動や祭り、PTAなどの地域活動へ参加している



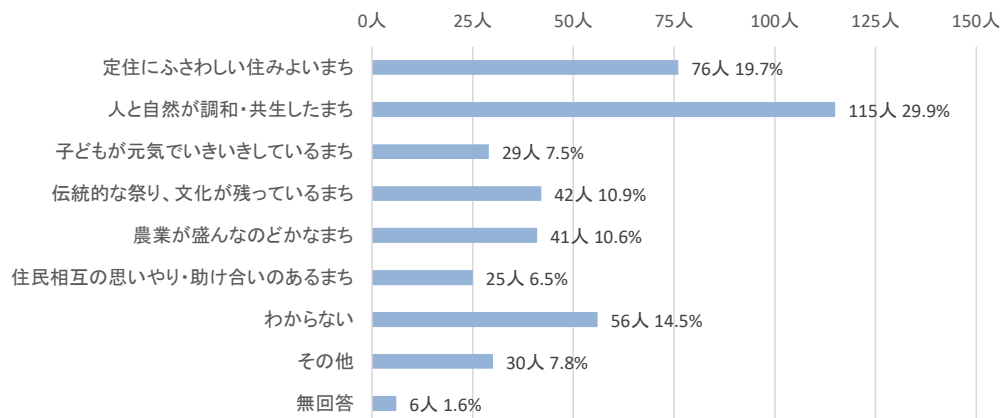
- ① 健康や運動の取り組みについては51.2% (197人) が「はい」と回答している。
 ② 避難路や避難所の認知については57.7% (222人) が「はい」と回答している。
 ③ 町会・自治会の参加については、「はい (43.9%)」と50%を下回っている。
 ④ 地域活動への参加については、約2割弱となっている。

II.現在の太子町について

問8 あなたは太子町にどのような印象をお持ちになりますか。(ひとつに○)

	回答数	比率 (%)
1 定住にふさわしい住みよいまち	76人	19.7%
2 人と自然が調和・共生したまち	115人	29.9%
3 子どもが元気でいきいきしているまち	29人	7.5%
4 伝統的な祭り、文化が残っているまち	42人	10.9%
5 農業が盛んなのどかなまち	41人	10.6%
6 住民相互の思いやり・助け合いのあるまち	25人	6.5%
7 わからない	56人	14.5%
8 その他	30人	7.8%
0 無回答	6人	1.6%
合計	420人	—

※複数回答があったため、回答合計は回答者全数を超える



その他の意見

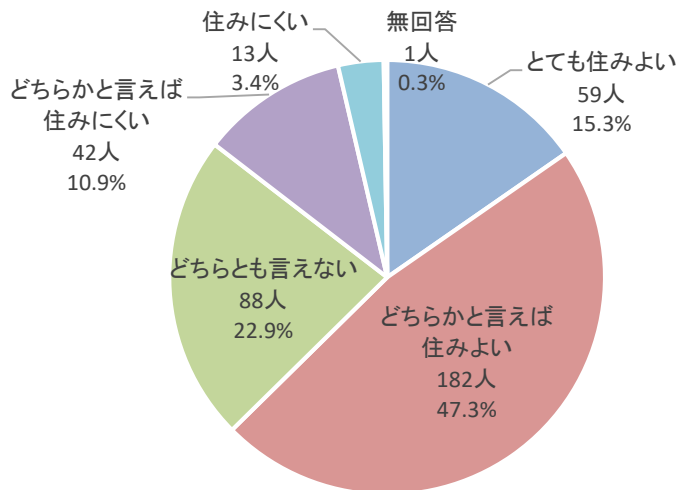
- ・町に出るにも時間がかかるし、駅も一つしかなくて不便
- ・歴史遺産が多く、自然が豊かな町
- ・観光資源を生かしていない町
- ・約束を守らない役場
- ・定住したいが、環境整備がさらに必要な町
- ・住みよいが、交通便、買い物に不便を感じる
- ・銀行、買い物に不便
- ・中途半端に田舎で不便
- ・とても不便なところ 生活上
- ・交通の便が悪い 一流の生の文化にふれる催物がない
- ・高齢者には住みにくい町
- ・車に乗れる間は住み良いと思う
- ・福祉に弱い町
- ・自然が多い
- ・大災害がない(古くから)
- ・役場の職員は動きが悪い 積極性に乏しい特に管理職の者
- ・近所付き合いのない町 活気のない町
- ・税金が高い コロナの手当、対応が悪い

「太子町にどのような印象をお持ちになりますか」という設問に対して、

- ① 「人と自然が調和・共生したまち」という回答が 29.9% (115 人) と最も多く、次に
- ② 「定住にふさわしい住みよいまち」が 19.7% (76 人)、
- ③ 「伝統的な祭、文化が残っているまち」が 10.9% (42 人) と続いている。

問9 あなたにとって太子町は住みよい町ですか。(ひとつに○)

	回答数	比率 (%)
1 とても住みよい	59人	15.3%
2 どちらかと言えば住みよい	182人	47.3%
3 どちらとも言えない	88人	22.9%
4 どちらかと言えば住みにくい	42人	10.9%
5 住みにくい	13人	3.4%
0 無回答	1人	0.3%
合計		385人 100.0%

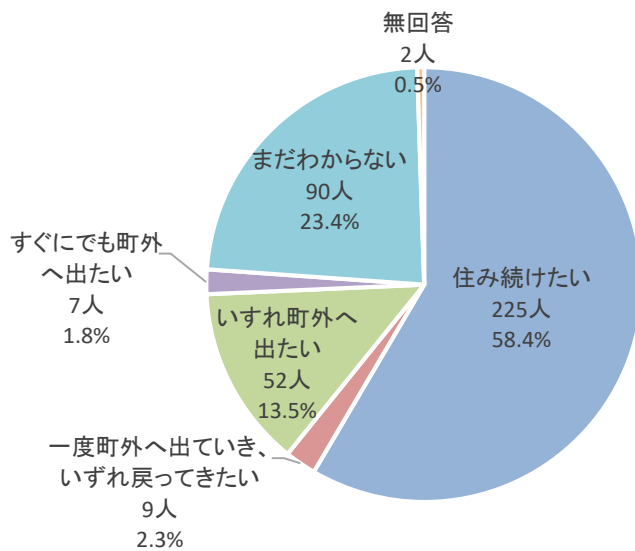


「あなたにとって太子町は住みよいまちですか」という設問に対して、

- ① 「どちらかと言えば住みよい」という回答が 47.3% (182 人) と最も多く、次に
- ② 「どちらとも言えない」が 22.9% (88 人)、
- ③ 「とても住みよい」が 15.3% (59 人) で続いている。
- ④ 「どちらかと言えば住みにくい」は 10.9% (42 人) となっている。

問10 あなたは今後も太子町に住み続けたいですか。(ひとつに○)

	回答数	比率 (%)
1 住み続けたい	225人	58.4%
2 一度町外へ出ていき、いずれ戻ってきたい	9人	2.3%
3 いずれ町外へ出たい	52人	13.5%
4 すぐにでも町外へ出たい	7人	1.8%
5 まだわからない	90人	23.4%
0 無回答	2人	0.5%
合計	385人	100.0%

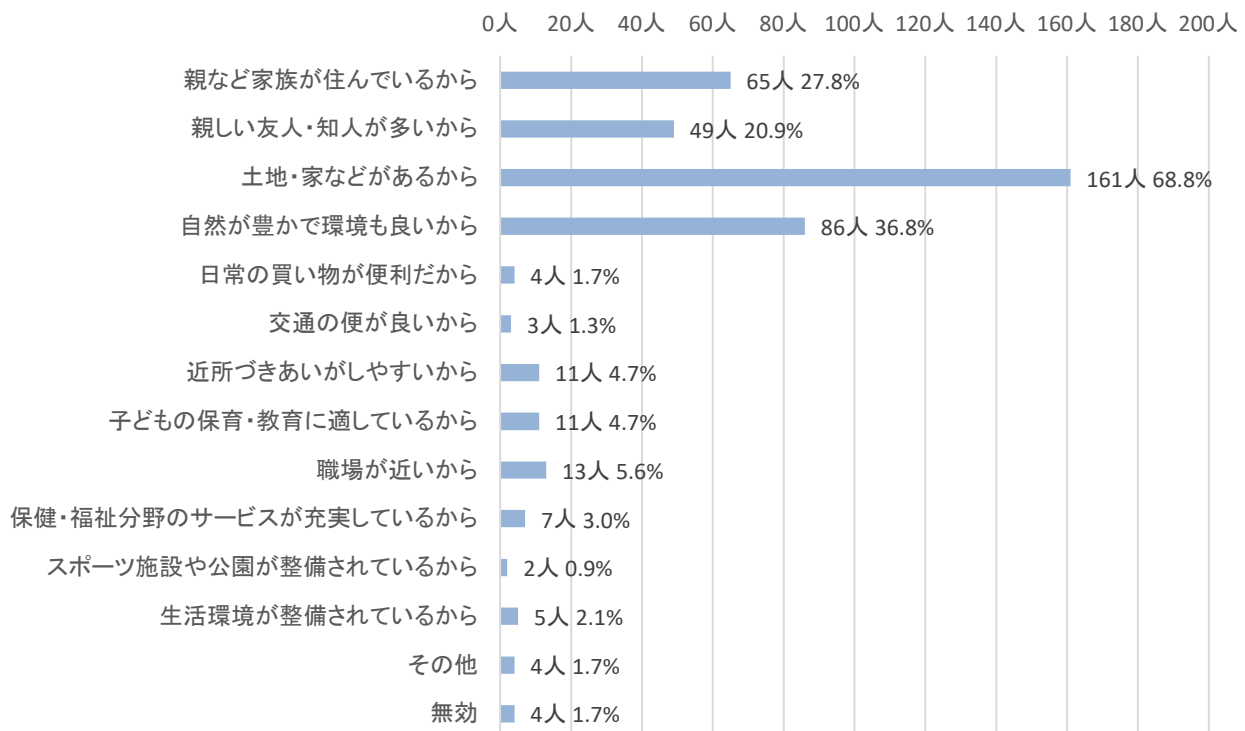


「あなたは今後も太子町に住み続けたいですか」という設問に対して、

- ① 「住み続けたい」と回答した人が、58.4% (225人) と最も多くなっている。
- ② 「住み続けたい」と「一度町外へ出ていき、いずれ戻ってきたい」を合わせると 60.7% (234人) となっている。
- ③ 「いずれ町外へ出たい」13.5% (52人)、「すぐにでも町外へ出たい」1.8% (7人) を合わせると 15.3% (59人) となっている。

問11 問10で「1. 住み続けたい」または「2. 一度町外へ出ていき、いずれ戻ってきたい」を選んだ方にうかがいます。太子町に住み続けたい理由は主に何ですか。(2つまでに○)

	回答数	比率 (%)
1 親など家族が住んでいるから	65人	27.8%
2 親しい友人・知人が多いから	49人	20.9%
3 土地・家などがあるから	161人	68.8%
4 自然が豊かで環境も良いから	86人	36.8%
5 日常の買い物が便利だから	4人	1.7%
6 交通の便が良いから	3人	1.3%
7 近所づきあいがしやすいから	11人	4.7%
8 子どもの保育・教育に適しているから	11人	4.7%
9 職場が近いから	13人	5.6%
10 保健・福祉分野のサービスが充実しているから	7人	3.0%
11 スポーツ施設や公園が整備されているから	2人	0.9%
12 生活環境が整備されているから	5人	2.1%
13 その他	4人	1.7%
0 無回答	4人	1.7%
合計	425人	—



その他の意見

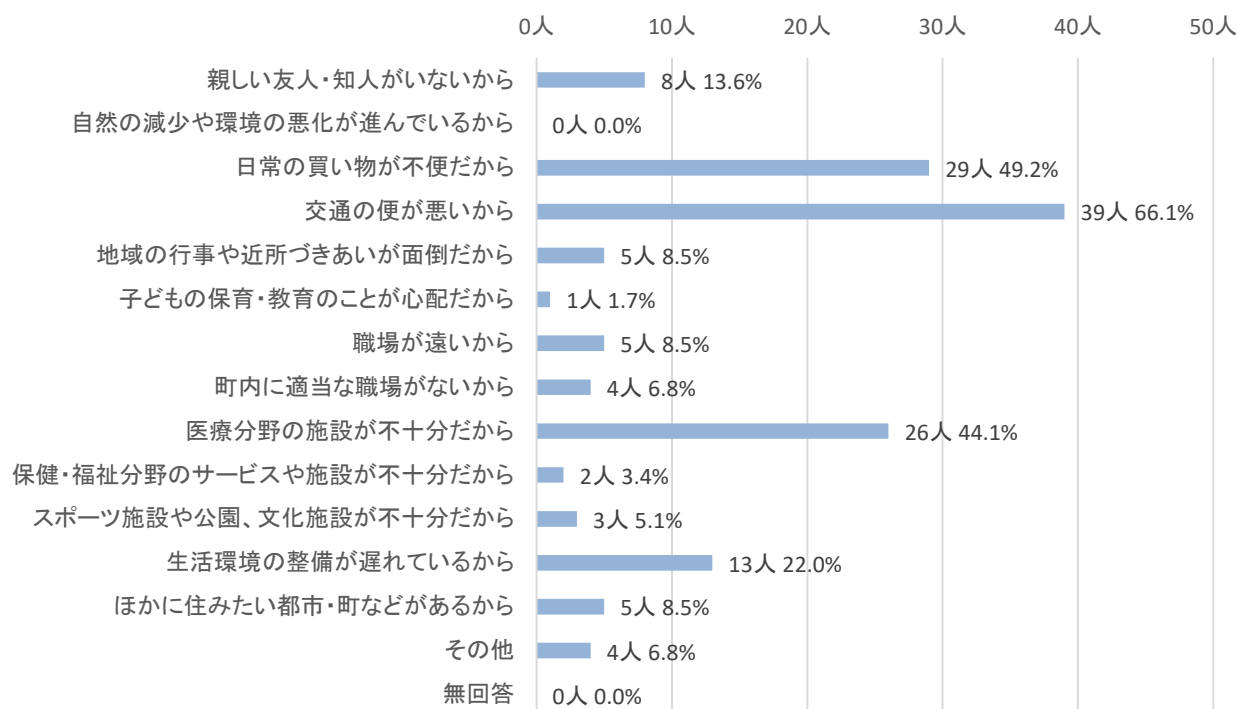
- ・ 特に出る理由がない
- ・ 小さい町なので、行政と町民の願いが届きやすい小さい町の良さを活かした町づくりをしてほしい

「住み続けたい」と回答した人の理由としては、

- ① 「土地・家などがあるから」が 68.8% (161人) と最も多く、次に
- ② 「自然が豊かで環境も良いから」が 36.8% (86人)
- ③ 「親など家族が住んでいるから」が 27.8% (65人) と続いている。

問12 問10で「3. いずれ町外へ出たい」または「4. すぐにでも町外へ出たい」を選んだ方にうかがいます。太子町に住み続けたくない理由は主に何ですか。(2つまでに○)

	回答数	比率 (%)
1 親しい友人・知人がいないから	8人	13.6%
2 自然の減少や環境の悪化が進んでいるから	0人	0.0%
3 日常の買い物が不便だから	29人	49.2%
4 交通の便が悪いから	39人	66.1%
5 地域の行事や近所づきあいが面倒だから	5人	8.5%
6 子どもの保育・教育のことが心配だから	1人	1.7%
7 職場が遠いから	5人	8.5%
8 町内に適当な職場がないから	4人	6.8%
9 医療分野の施設が不十分だから	26人	44.1%
10 保健・福祉分野のサービスや施設が不十分だから	2人	3.4%
11 スポーツ施設や公園、文化施設が不十分だから	3人	5.1%
12 生活環境の整備が遅れているから	13人	22.0%
13 ほかに住みたい都市・町などがあるから	5人	8.5%
14 その他	4人	6.8%
0 無回答	0人	0.0%
合計	144人	—



その他の意見

- ・水道、プロパンガスが高いから
- ・町外の学校に通いたいので
- ・車がないと移動できないから

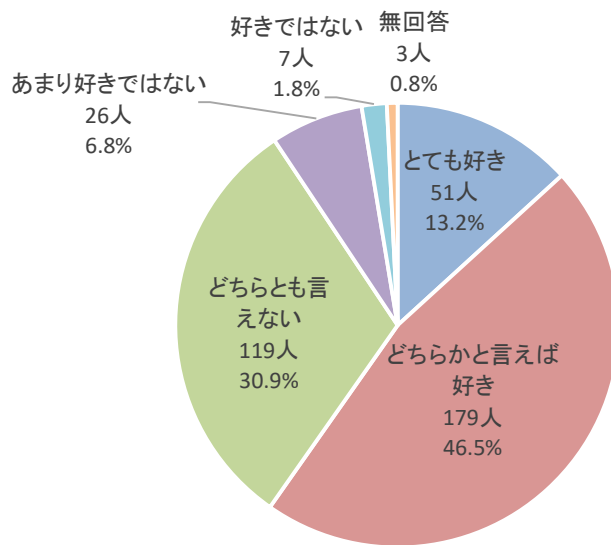
「住み続けたくない」と回答した人の理由としては、

- ① 「交通などの便が悪いから」が 66.1% (39人) と最も多く、次に
- ④ 「日常の買い物が不便だから」が 49.2% (29人)
- ⑤ 「医療分野の施設が不十分だから」が 44.1% (26人) で続いている。

Ⅲ.太子町のまちづくりへの満足度・今後取り組むべき施策について

問13 あなたは太子町をどのように感じられていますか。(ひとつに○)

	回答数	比率 (%)
1 とても好き	51人	13.2%
2 どちらかと言えば好き	179人	46.5%
3 どちらとも言えない	119人	30.9%
4 あまり好きではない	26人	6.8%
5 好きではない	7人	1.8%
0 無回答	3人	0.8%
合計	385人	100.0%



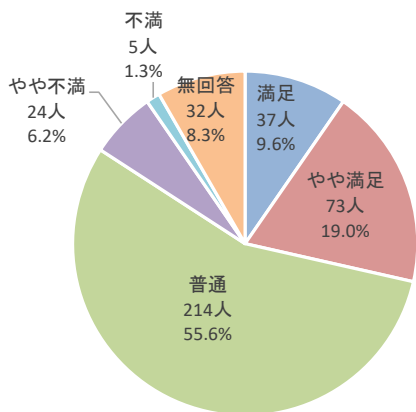
「あなたは太子町をどのように感じられていますか」については、

- ① 「どちらかと言えば好き」が 46.5% (179 人)
- ② 「どちらとも言えない」が 30.9% (119 人)
- ③ 「とても好き」が 13.2% (51 人)
- ④ 「あまり好きではない」が 6.8% (26 人)、「好きではない」が 1.8% (7 人) を合わせると 8.6% (33 人) となっている。

問14 次の各施策について、現在どのように感じていますか。

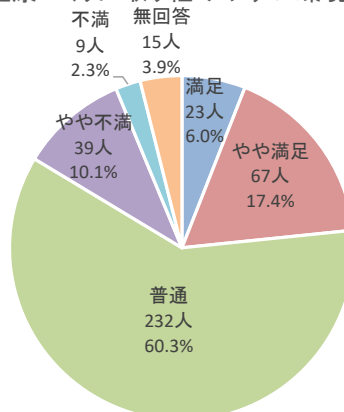
現状の満足度

①安心して子育てができる環境整備



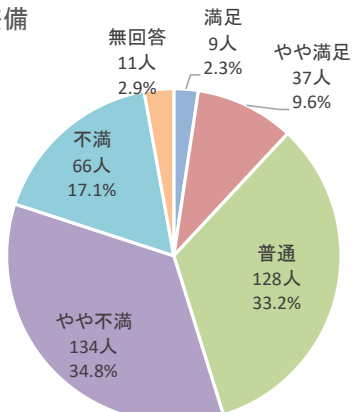
「普通」55.6%(214人)で、「満足層」(「満足」と「やや満足」)の合計、以下同じ)が28.6%(110人)、「不満層」7.6%(29人) (「不満」と「やや不満」の合計、以下同じ)が7.5%(29人)となっている。

②健康づくりに取り組みやすい環境整備



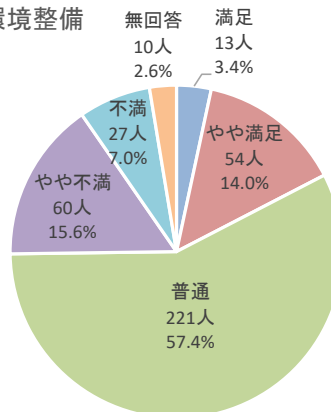
「普通」60.3%(232人)で、「満足層」が23.4%(90人)、「不満層」が12.4%(48人)となっている。

③身近に必要な医療サービスが受けられる環境整備



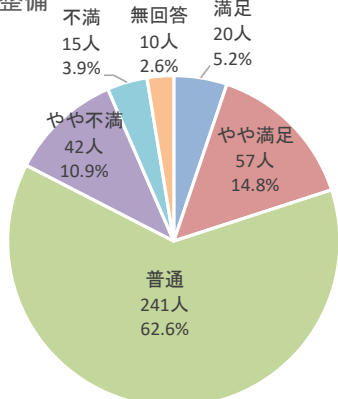
「普通」33.2%(128人)で、「満足層」が11.9%(46人)、「不満層」が51.9%(200人)となっている。

④お年寄りが健康でいきいき暮らせる環境整備



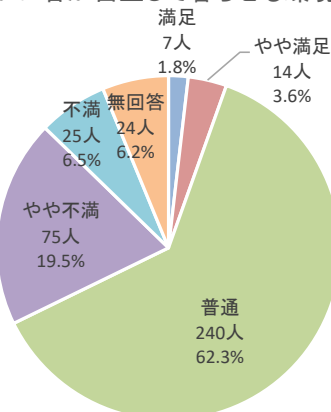
「普通」57.4%(221人)で、「満足層」が17.4%(67人)、「不満層」が22.6%(87人)となっている。

⑤近所の人たちと支えあいながら暮らせる環境整備



「普通」62.6%(241人)で、「満足層」が20.2%(77人)、「不満層」が14.9%(57人)となっている。

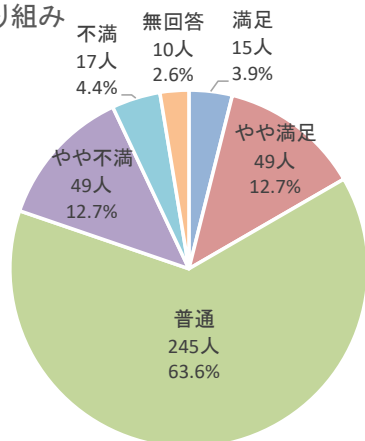
⑥障がい者が自立して暮らせる環境整備



「普通」62.3%(238人)で、「満足層」が5.4%(21人)、「不満層」が26.0%(100人)となっている。

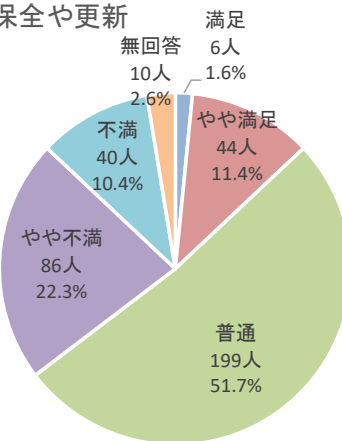
⑦防災対策など安心して暮らせるまちの

取り組み



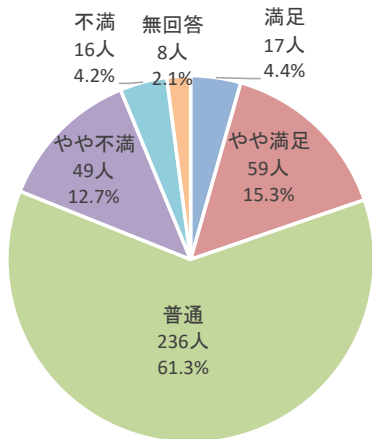
「普通」63.6%(243人)で、「満足層」が16.8%(64人)、「不満層」が17.3%(66人)となっている。

⑧建物や道路・橋梁・下水道などの老朽施設に
対する保全や更新



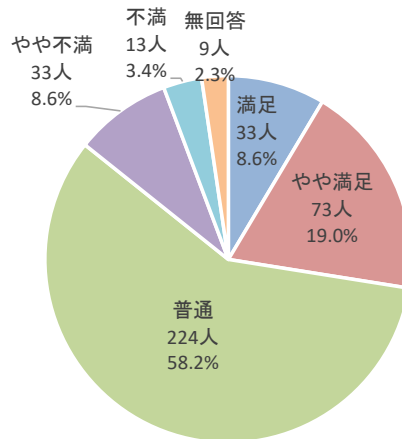
「普通」51.7%(199人)で、「満足層」が13.0%(50人)、「不満層」が32.7%(126人)となっている。

⑨犯罪の防止や交通安全対策の取り組み



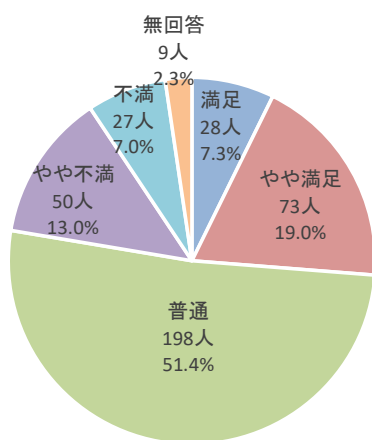
「普通」61.3%(236人)で、「満足層」が19.7%(76人)、「不満層」が16.9%(65人)となっている。

⑩消防・救急の体制整備



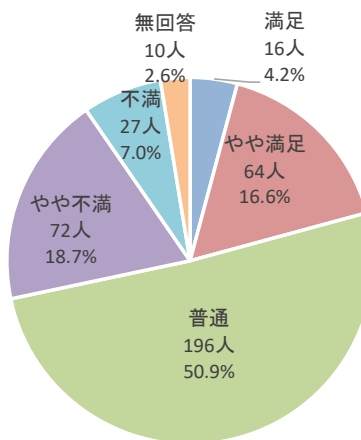
「普通」58.2%(224人)で、「満足層」が27.6%(106人)、「不満層」が12.0%(46人)となっている。

⑪町内外を結ぶ主要道路の便利さの向上



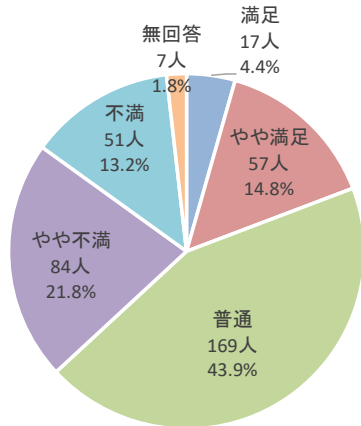
「普通」51.4%(198人)で、「満足層」が26.3%(101人)、「不満層」が20.0%(77人)となっている。

⑫身近な道路の安全や快適さの向上



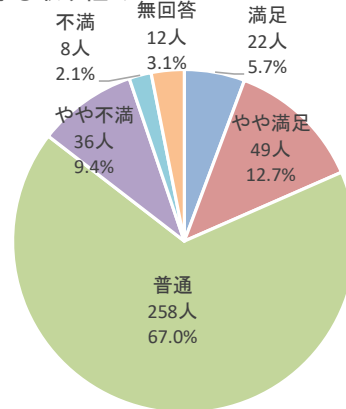
「普通」50.9%(196人)で、「満足層」が20.8%(80人)、「不満層」が25.7%(99人)となっている。

⑬バスなど公共交通機関の便利さの向上



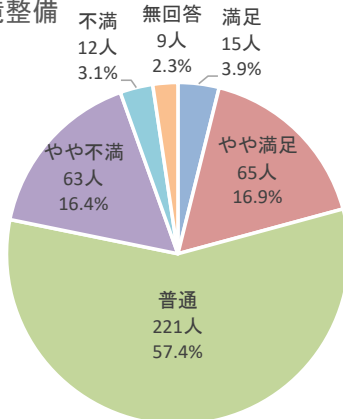
「普通」43.9%(169人)で、「満足層」が19.2%(74人)、「不満層」が35.0%(135人)となっている。

⑭山林や緑などの自然環境の豊かさを守る取り組み



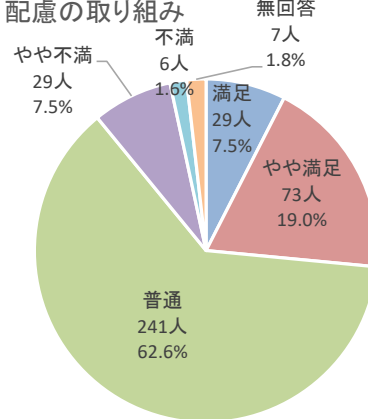
「普通」67.0%(258人)で、「満足層」が18.4%(71人)、「不満層」が11.5%(44人)となっている。

⑮憩い、交流の場となる公園や広場などの環境整備



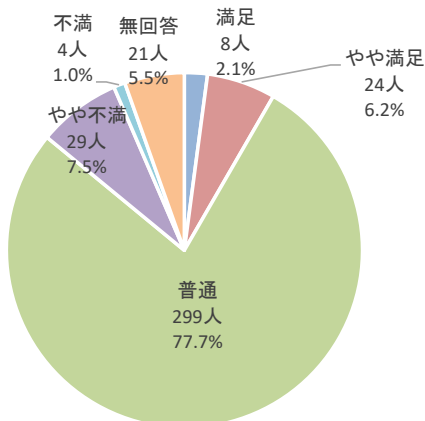
「普通」57.4%(221人)で、「満足層」が19.8%(80人)、「不満層」が19.5%(75人)となっている。

⑯ごみの減量やリサイクルなど環境への配慮の取り組み



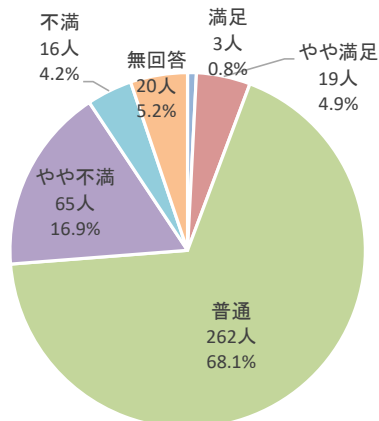
「普通」62.6%(241人)で、「満足層」が26.5%(102人)、「不満層」が9.1%(35人)となっている。

⑰農業振興の取り組み



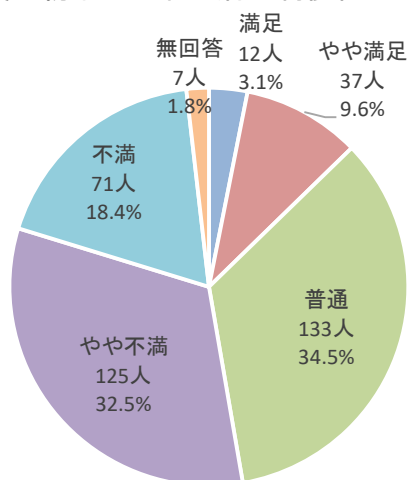
「普通」77.7%(299人)で、「満足層」が8.3%(32人)、「不満層」が8.5%(33人)となっている。

⑱商工業振興の取り組み



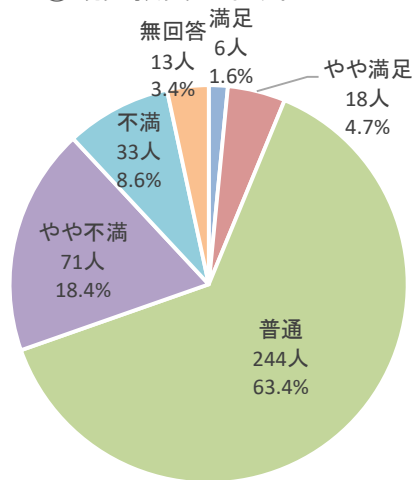
「普通」68.1%(262人)で、「満足層」が5.7%(22人)、「不満層」が20.9%(81人)となっている。

⑱ 買い物など日常生活の利便性の向上



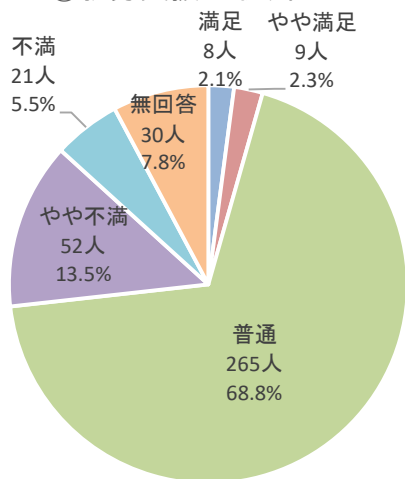
「普通」34.5%(133人)で、「満足層」が12.7%(49人)、「不満層」が50.9%(196人)となっている。

⑳ 観光振興の取り組み



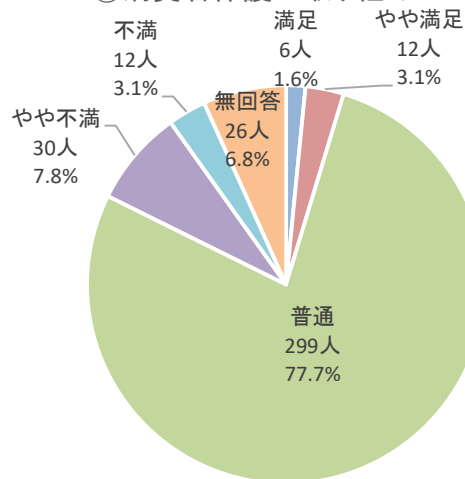
「普通」63.4%(244人)で、「満足層」が6.3%(24人)、「不満層」が27.0%(104人)となっている。

㉑ 就労支援の取り組み



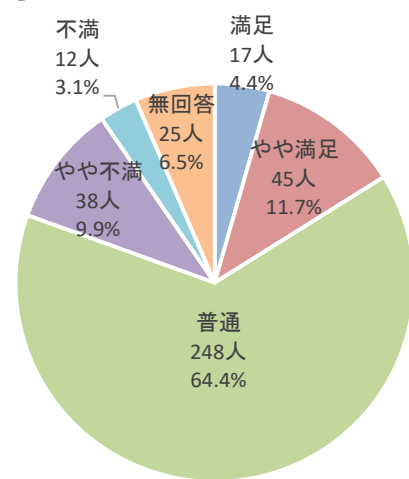
「普通」68.8%(265人)で、「満足層」が4.4%(17人)、「不満層」が19.0%(73人)となっている。

㉒ 消費者保護の取り組み



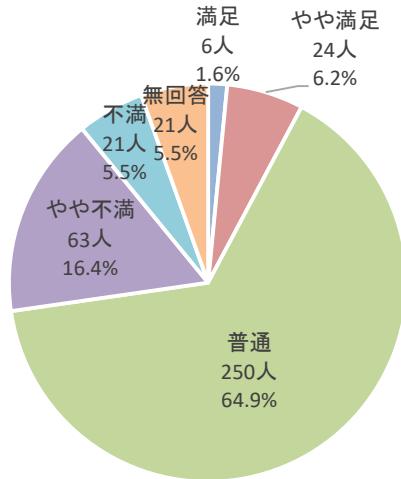
「普通」77.7%(299人)で、「満足層」が4.7%(18人)、「不満層」が10.9%(42人)となっている。

㉓ 小中学校などの教育環境整備



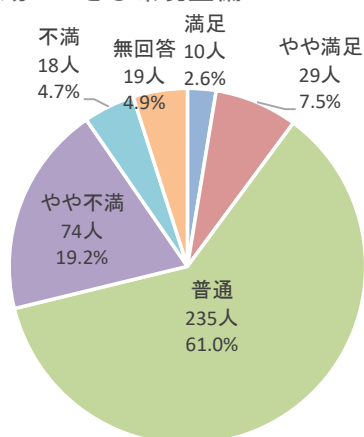
「普通」64.4%(248人)で、「満足層」が16.1%(62人)、「不満層」が13.0%(50人)となっている。

㉔ 生涯を通じて学習するための環境整備



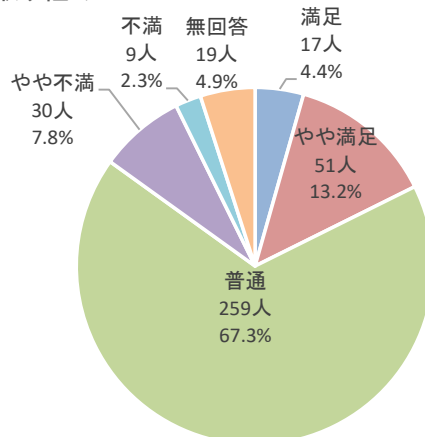
「普通」64.9%(250人)で、「満足層」が7.8%(30人)、「不満層」が21.9%(84人)となっている。

②⑤文化活動やスポーツ・レクリエーション活動ができる環境整備



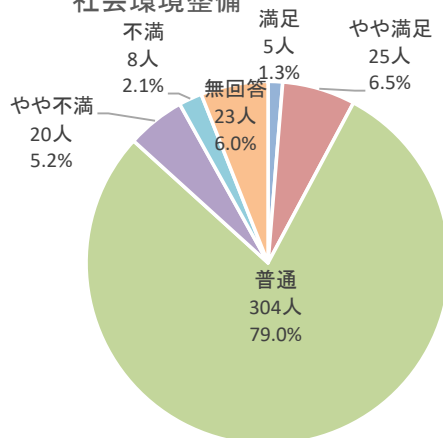
「普通」61.0%(235人)で、「満足層」が10.1%(39人)、「不満層」が24.1%(92人)となっている。

②⑥歴史的資源や文化財の保存や活用への取り組み



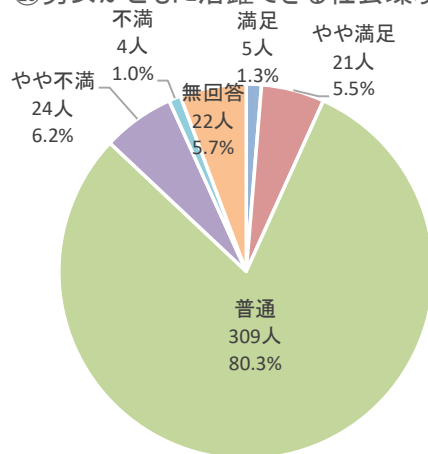
「普通」67.3%(259人)で、「満足層」が17.6%(68人)、「不満層」が10.1%(39人)となっている。

②⑦すべての人の人権が尊重される社会環境整備



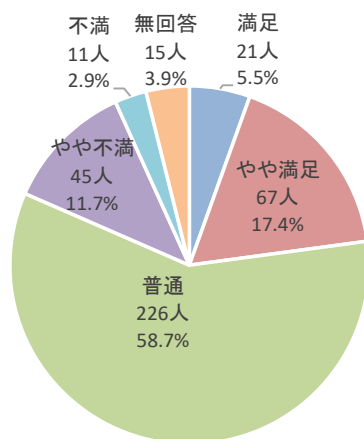
「普通」79.0%(304人)で、「満足層」が7.8%(30人)、「不満層」が7.3%(28人)となっている。

②⑧男女がともに活躍できる社会環境整備



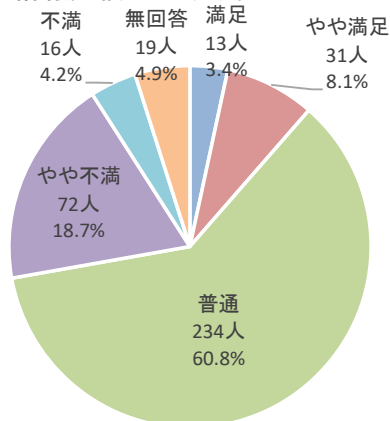
「普通」80.3%(309人)で、「満足層」が6.8%(26人)、「不満層」が7.2%(28人)となっている。

②⑨広報誌やホームページなどによる町の行政情報の提供や公表への取り組み



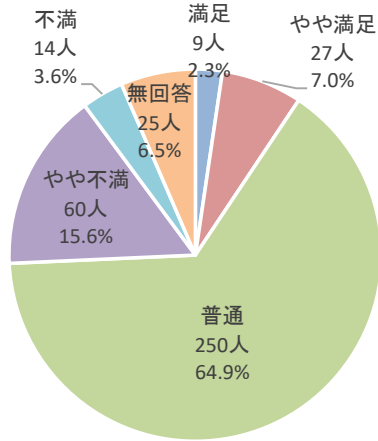
「普通」58.7%(226人)で、「満足層」が22.9%(87人)、「不満層」が13.6%(56人)となっている。

③⑩太子町のよさのPR等外部への情報発信への取り組み



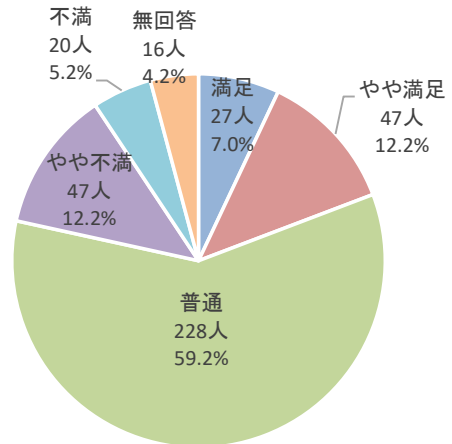
「普通」60.8%(234人)で、「満足層」が11.4%(44人)、「不満層」が22.9%(88人)となっている。

③①近隣市町村と連携した広域的な行政サービスへの取り組み



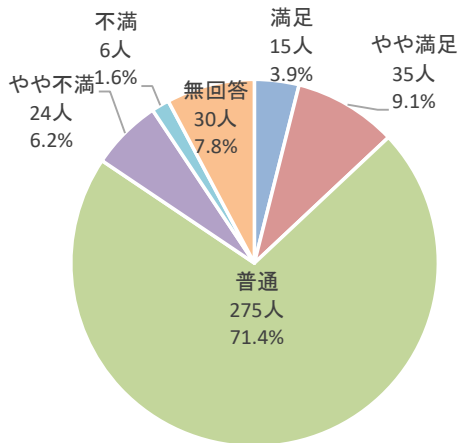
「普通」64.9%(250人)で、「満足層」が9.3%(36人)、「不満層」が19.2%(74人)となっている。

③②住民に対する町職員の対応や職員資質の向上への取り組み



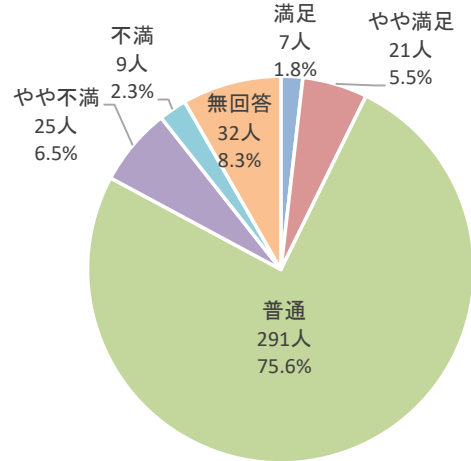
「普通」59.2%(228人)で、「満足層」が19.2%(74人)、「不満層」が17.4%(67人)となっている。

③③子育て支援センターの充実など母子保護活動の充実



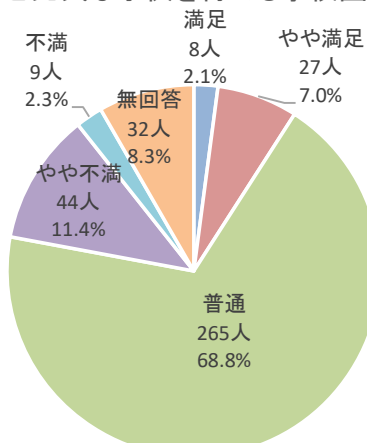
「普通」71.4%(275人)で、「満足層」が13.0%(50人)、「不満層」が7.8%(30人)となっている。

③④ひとり親世帯に対する支援



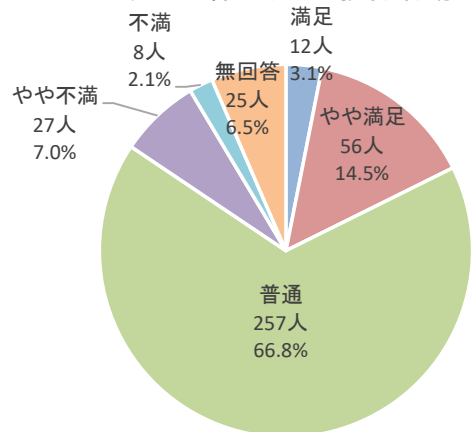
「普通」75.6%(291人)で、「満足層」が7.3%(28人)、「不満層」が8.9%(34人)となっている。

③⑤英語教育の充実、不登校対策、学校設備の充実など元気な子供を育てる学校園づくり



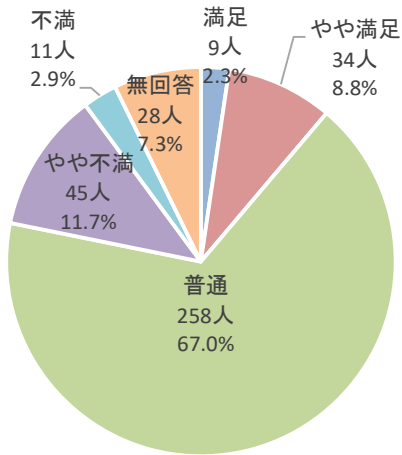
「普通」68.8%(263人)で、「満足層」が9.2%(35人)、「不満層」が13.9%(53人)となっている。

③⑥地域での見回りなど、学校と家庭、地域が一体となった教育活動



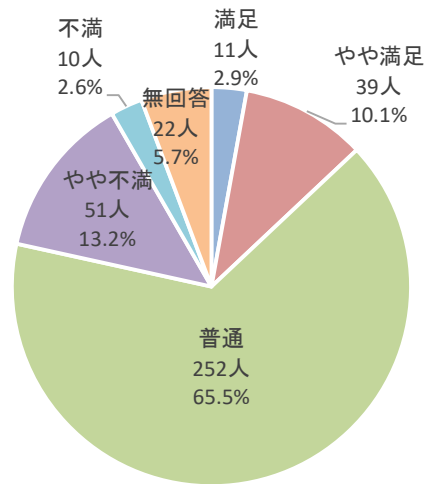
「普通」66.8%(257人)で、「満足層」が17.6%(68人)、「不満層」が9.1%(35人)となっている。

③⑦ 公共施設の耐震化による
安心・安全の確保



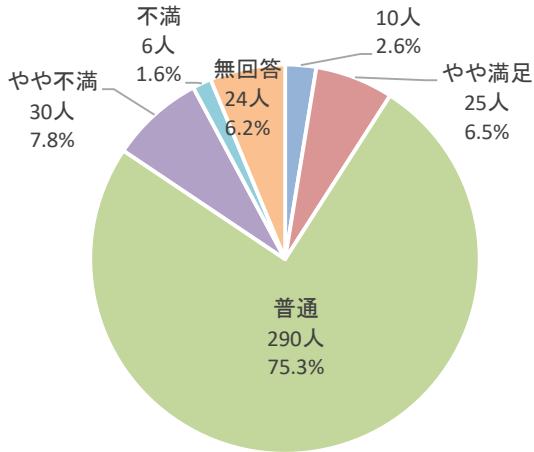
「普通」67.0%(258人)で、「満足層」が11.1%(43人)、「不満層」が14.6%(56人)となっている。

③⑧ 景観に配慮したまちづくりの整備



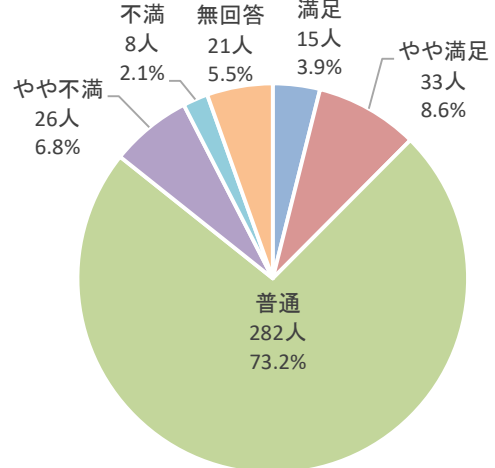
「普通」65.5%(252人)で、「満足層」が13.0%(50人)、「不満層」が15.8%(61人)となっている。

③⑨ 大会の開催などスポーツの振興、
社会教育団体の育成



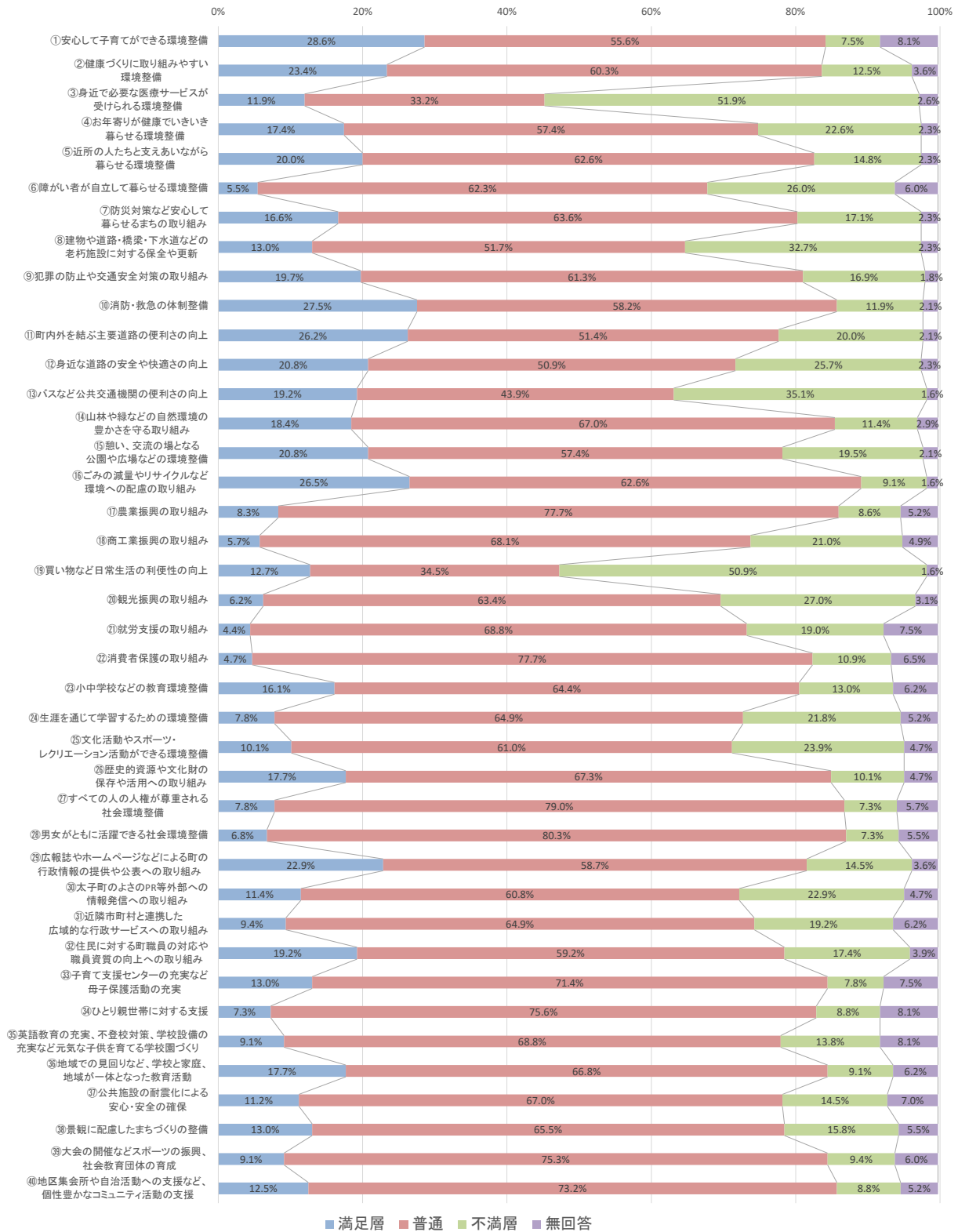
「普通」75.3%(290人)で、「満足層」が9.1%(35人)、「不満層」が9.4%(36人)となっている。

④⑩ 地区集会所や自治活動への支援など、
個性豊かなコミュニティ活動の支援



「普通」73.2%(282人)で、「満足層」が12.4%(48人)、「不満層」が8.9%(34人)となっている。

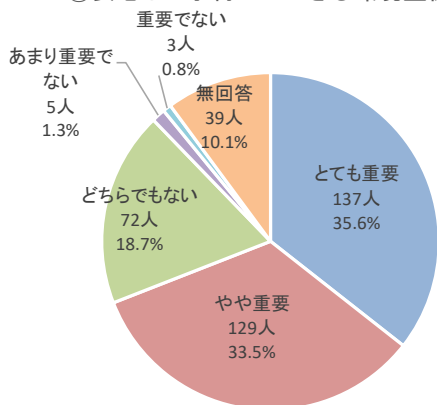
		満足	やや満足	普通	やや不満	不満	無回答	合計	平均点
①	安心して子育てができる環境整備	回答数 37人 比率 (%) 9.6%	73人 19.0%	214人 55.6%	24人 6.2%	5人 1.3%	32人 8.3%	385人 100.0%	3.3
②	健康づくりに取り組みやすい環境整備	回答数 23人 比率 (%) 6.0%	67人 17.4%	232人 60.3%	39人 10.1%	9人 2.3%	15人 3.9%	385人 100.0%	3.2
③	身近に必要な医療サービスが受けられる環境整備	回答数 9人 比率 (%) 2.3%	37人 9.6%	128人 33.2%	134人 34.8%	66人 17.1%	11人 2.9%	385人 100.0%	2.4
④	お年寄りが健康でいきいき暮らせる環境整備	回答数 13人 比率 (%) 3.4%	54人 14.0%	221人 57.4%	60人 15.6%	27人 7.0%	10人 2.6%	385人 100.0%	2.9
⑤	近所の人たちと支えあいながら暮らせる環境整備	回答数 20人 比率 (%) 5.2%	57人 14.8%	241人 62.6%	42人 10.9%	15人 3.9%	10人 2.6%	385人 100.0%	3.1
⑥	障がい者が自立して暮らせる環境整備	回答数 7人 比率 (%) 1.8%	14人 3.6%	240人 62.3%	75人 19.5%	25人 6.5%	24人 6.2%	385人 100.0%	2.7
⑦	防災対策など安心して暮らせるまちの取り組み	回答数 15人 比率 (%) 3.9%	49人 12.7%	245人 63.6%	49人 12.7%	17人 4.4%	10人 2.6%	385人 100.0%	3.0
⑧	建物や道路・橋梁・下水道などの老朽施設に対する保全や更新	回答数 6人 比率 (%) 1.6%	44人 11.4%	199人 51.7%	86人 22.3%	40人 10.4%	10人 2.6%	385人 100.0%	2.7
⑨	犯罪の防止や交通安全対策の取り組み	回答数 17人 比率 (%) 4.4%	59人 15.3%	236人 61.3%	49人 12.7%	16人 4.2%	8人 2.1%	385人 100.0%	3.0
⑩	消防・救急の体制整備	回答数 33人 比率 (%) 8.6%	73人 19.0%	224人 58.2%	33人 8.6%	13人 3.4%	9人 2.3%	385人 100.0%	3.2
⑪	町内外を結ぶ主要道路の便利さの向上	回答数 28人 比率 (%) 7.3%	73人 19.0%	198人 51.4%	50人 13.0%	27人 7.0%	9人 2.3%	385人 100.0%	3.1
⑫	身近な道路の安全や快適さの向上	回答数 16人 比率 (%) 4.2%	64人 16.6%	196人 50.9%	72人 18.7%	27人 7.0%	10人 2.6%	385人 100.0%	2.9
⑬	バスなど公共交通機関の便利さの向上	回答数 17人 比率 (%) 4.4%	57人 14.8%	169人 43.9%	84人 21.8%	51人 13.2%	7人 1.8%	385人 100.0%	2.7
⑭	山林や緑などの自然環境の豊かさを守る取り組み	回答数 22人 比率 (%) 5.7%	49人 12.7%	258人 67.0%	36人 9.4%	8人 2.1%	12人 3.1%	385人 100.0%	3.1
⑮	憩い、交流の場となる公園や広場などの環境整備	回答数 15人 比率 (%) 3.9%	65人 16.9%	221人 57.4%	63人 16.4%	12人 3.1%	9人 2.3%	385人 100.0%	3.0
⑯	ごみの減量やリサイクルなど環境への配慮の取り組み	回答数 29人 比率 (%) 7.5%	73人 19.0%	241人 62.6%	29人 7.5%	6人 1.6%	7人 1.8%	385人 100.0%	3.2
⑰	農業振興の取り組み	回答数 8人 比率 (%) 2.1%	24人 6.2%	299人 77.7%	29人 7.5%	4人 1.0%	21人 5.5%	385人 100.0%	3.0
⑱	商工業振興の取り組み	回答数 3人 比率 (%) 0.8%	19人 4.9%	262人 68.1%	65人 16.9%	16人 4.2%	20人 5.2%	385人 100.0%	2.8
⑲	買い物など日常生活の利便性の向上	回答数 12人 比率 (%) 3.1%	37人 9.6%	133人 34.5%	125人 32.5%	71人 18.4%	7人 1.8%	385人 100.0%	2.5
⑳	観光振興の取り組み	回答数 6人 比率 (%) 1.6%	18人 4.7%	244人 63.4%	71人 18.4%	33人 8.6%	13人 3.4%	385人 100.0%	2.7
㉑	就労支援の取り組み	回答数 8人 比率 (%) 2.1%	9人 2.3%	265人 68.8%	52人 13.5%	21人 5.5%	30人 7.8%	385人 100.0%	2.8
㉒	消費者保護の取り組み	回答数 6人 比率 (%) 1.6%	12人 3.1%	299人 77.7%	30人 7.8%	12人 3.1%	26人 6.8%	385人 100.0%	2.9
㉓	小中学校などの教育環境整備	回答数 17人 比率 (%) 4.4%	45人 11.7%	248人 64.4%	38人 9.9%	12人 3.1%	25人 6.5%	385人 100.0%	3.0
㉔	生涯を通じて学習するための環境整備	回答数 6人 比率 (%) 1.6%	24人 6.2%	250人 64.9%	63人 16.4%	21人 5.5%	21人 5.5%	385人 100.0%	2.8
㉕	文化活動やスポーツ・レクリエーション活動ができる環境整備	回答数 10人 比率 (%) 2.6%	29人 7.5%	235人 61.0%	74人 19.2%	18人 4.7%	19人 4.9%	385人 100.0%	2.8
㉖	歴史的資源や文化財の保存や活用への取り組み	回答数 17人 比率 (%) 4.4%	51人 13.2%	259人 67.3%	30人 7.8%	9人 2.3%	19人 4.9%	385人 100.0%	3.1
㉗	すべての人の人権が尊重される社会環境整備	回答数 5人 比率 (%) 1.3%	25人 6.5%	304人 79.0%	20人 5.2%	8人 2.1%	23人 6.0%	385人 100.0%	3.0
㉘	男女がともに活躍できる社会環境整備	回答数 5人 比率 (%) 1.3%	21人 5.5%	309人 80.3%	24人 6.2%	4人 1.0%	22人 5.7%	385人 100.0%	3.0
㉙	広報誌やホームページなどによる町の行政情報の提供や公表への取り組み	回答数 21人 比率 (%) 5.5%	67人 17.4%	226人 58.7%	45人 11.7%	11人 2.9%	15人 3.9%	385人 100.0%	3.1
㉚	太子町のよさのPR等外部への情報発信への取り組み	回答数 13人 比率 (%) 3.4%	31人 8.1%	234人 60.8%	72人 18.7%	16人 4.2%	19人 4.9%	385人 100.0%	2.9
㉛	近隣市町村と連携した広域的な行政サービスへの取り組み	回答数 9人 比率 (%) 2.3%	27人 7.0%	250人 64.9%	60人 15.6%	14人 3.6%	25人 6.5%	385人 100.0%	2.9
㉜	住民に対する町職員の対応や職員資質の向上への取り組み	回答数 27人 比率 (%) 7.0%	47人 12.2%	228人 59.2%	47人 12.2%	20人 5.2%	16人 4.2%	385人 100.0%	3.0
㉝	子育て支援センターの充実など母子保護活動の充実	回答数 15人 比率 (%) 3.9%	35人 9.1%	275人 71.4%	24人 6.2%	6人 1.6%	30人 7.8%	385人 100.0%	3.1
㉞	ひとり親世帯に対する支援	回答数 7人 比率 (%) 1.8%	21人 5.5%	291人 75.6%	25人 6.5%	9人 2.3%	32人 8.3%	385人 100.0%	3.0
㉟	英語教育の充実、不登校対策、学校設備の充実など元気な子供を育てる学校づくり	回答数 8人 比率 (%) 2.1%	27人 7.0%	265人 68.8%	44人 11.4%	9人 2.3%	32人 8.3%	385人 100.0%	2.9
㊱	地域での見回りなど、学校と家庭、地域が一体となった教育活動	回答数 12人 比率 (%) 3.1%	56人 14.5%	257人 66.8%	27人 7.0%	8人 2.1%	25人 6.5%	385人 100.0%	3.1
㊲	公共施設の耐震化による安心・安全の確保	回答数 9人 比率 (%) 2.3%	34人 8.8%	258人 67.0%	45人 11.7%	11人 2.9%	28人 7.3%	385人 100.0%	3.0
㊳	景観に配慮したまちづくりの整備	回答数 11人 比率 (%) 2.9%	39人 10.1%	252人 65.5%	51人 13.2%	10人 2.6%	22人 5.7%	385人 100.0%	3.0
㊴	大会の開催などスポーツの振興、社会教育団体の育成	回答数 10人 比率 (%) 2.6%	25人 6.5%	290人 75.3%	30人 7.8%	6人 1.6%	24人 6.2%	385人 100.0%	3.0
㊵	地区集会所や自治活動への支援など、個性豊かなコミュニティ活動の支援	回答数 15人 比率 (%) 3.9%	33人 8.6%	282人 73.2%	26人 6.8%	8人 2.1%	21人 5.5%	385人 100.0%	3.1



問14 次の各施策について、現在どのように感じていますか。

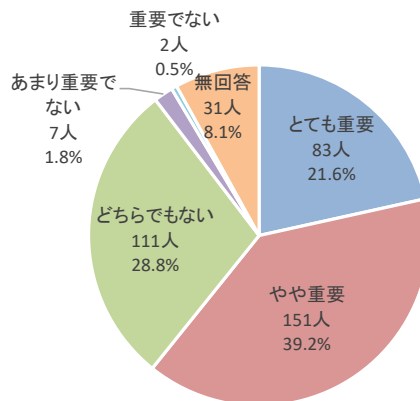
取り組みの重要度

①安心して子育てができる環境整備



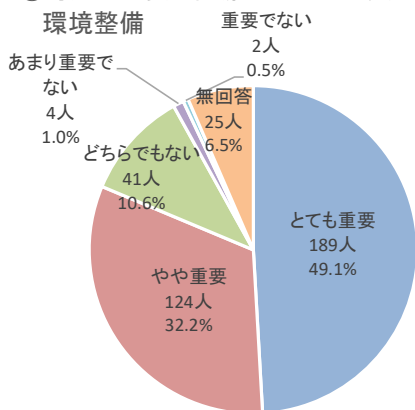
「重要層」（「とても重要」と「やや重要」の合計、以下同じ）が69.4% (266人)で、「どちらでもない」が、18.7% (72人)、「重要でない層」（「あまり重要でない」と「重要でない」の合計、以下同じ）が2.1% (8人)となっている。

②健康づくりに取り組みやすい環境整備



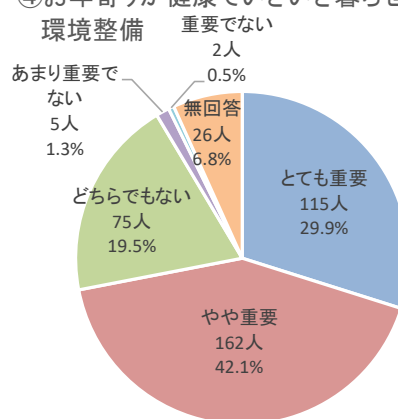
「重要層」60.8% (234人)で、「どちらでもない」が28.8% (111人)、「重要でない層」が2.3% (9人)となっている。

③身近に必要な医療サービスが受けられる環境整備



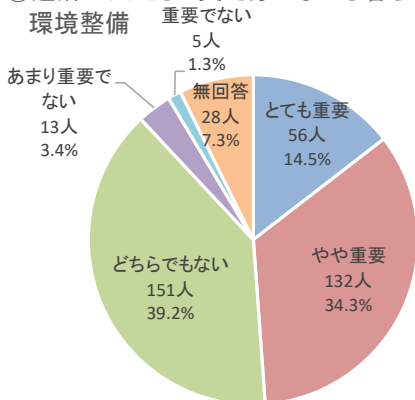
「重要層」81.2% (313人)で、「どちらでもない」が10.6% (41人)、「重要でない層」が1.5% (6人)となっている。

④お年寄りが健康でいきいき暮らせる環境整備



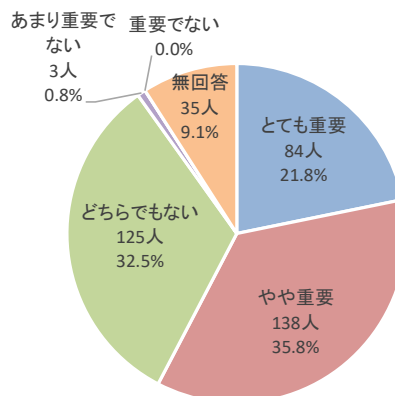
「重要層」72.0% (277人)で、「どちらでもない」が19.5% (75人)、「重要でない層」が1.8% (7人)となっている。

⑤近所の人たちと支えあいながら暮らせる環境整備



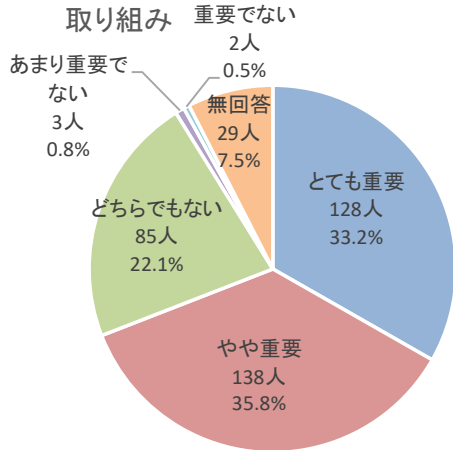
「重要層」48.8% (188人)で、「どちらでもない」が39.2% (152人)、「重要でない層」が4.7% (18人)となっている。

⑥障がい者が自立して暮らせる環境整備



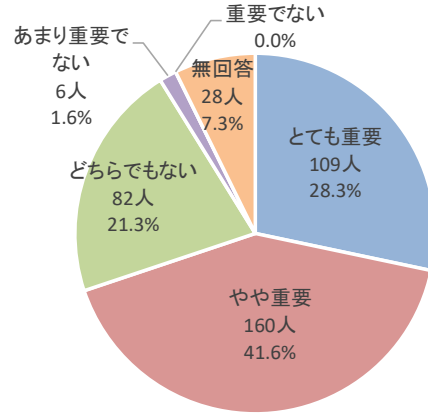
「重要層」57.6% (222人)で、「どちらでもない」が32.5% (125人)、「重要でない層」が0.8% (3人)となっている。

⑦防災対策など安心して暮らせるまちの取り組み



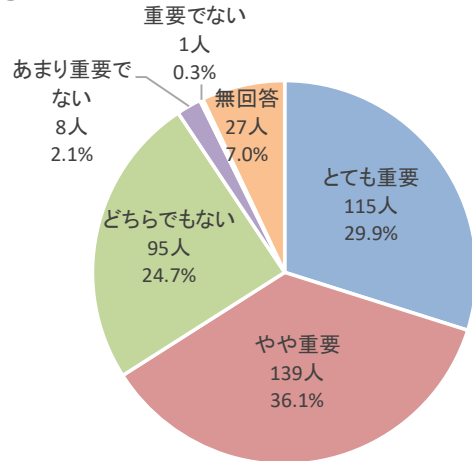
「重要層」69.0%(266人)で、「どちらでもない」が22.1%(85人)、「重要でない層」が1.3%(5人)となっている。

⑧建物や道路・橋梁・下水道などの老朽施設に対する保全や更新



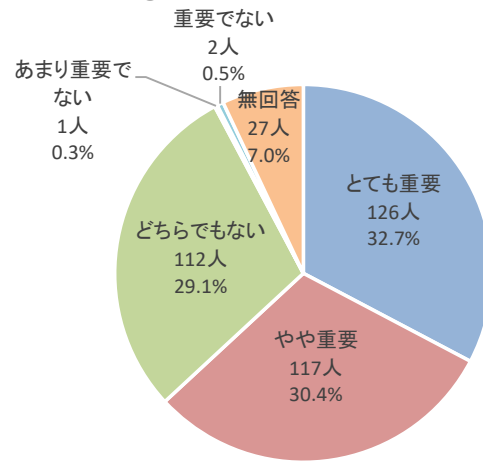
「重要層」69.9%(269人)で、「どちらでもない」が21.3%(82人)、「重要でない層」が1.6%(6人)となっている。

⑨犯罪の防止や交通安全対策の取り組み



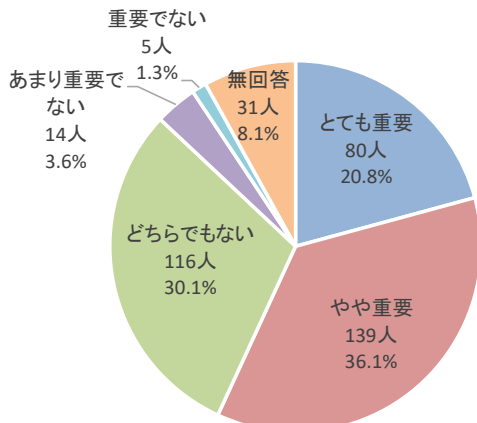
「重要層」66.0%(253人)で、「どちらでもない」が24.7%(95人)、「重要でない層」が2.4%(9人)となっている。

⑩消防・救急の体制整備



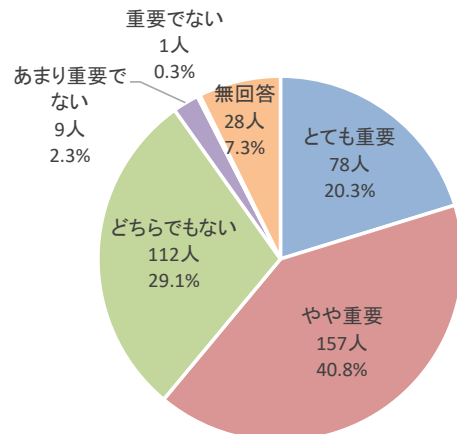
「重要層」63.3%(243人)で、「どちらでもない」が29.1%(112人)、「重要でない層」が0.8%(3人)となっている。

⑪町内外を結ぶ主要道路の便利さの向上



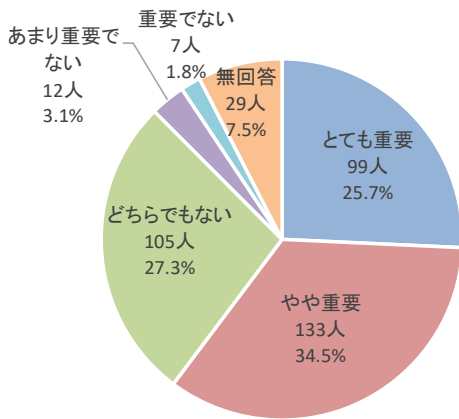
「重要層」56.9%(219人)で、「どちらでもない」が30.1%(116人)、「重要でない層」が4.9%(19人)となっている。

⑫身近な道路の安全や快適さの向上



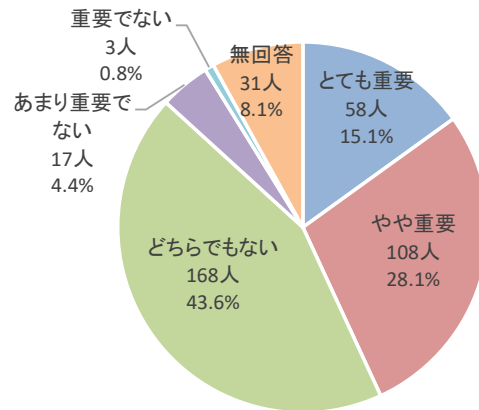
「重要層」61.1%(235人)で、「どちらでもない」が29.1%(112人)、「重要でない層」が2.6%(10人)となっている。

⑬バスなど公共交通機関の便利さの向上



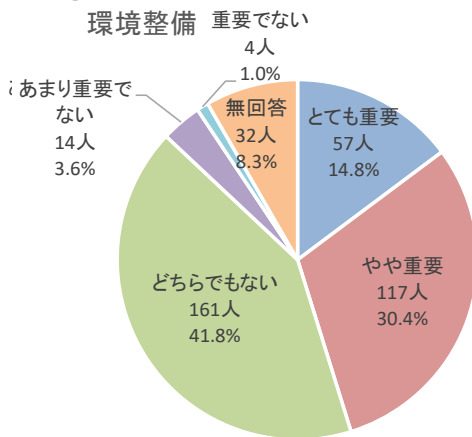
「重要層」60.2%(232人)で、「どちらでもない」が27.3%(105人)、「重要でない層」が4.9%(19人)となっている。

⑭山林や緑などの自然環境の豊かさを守る取り組み



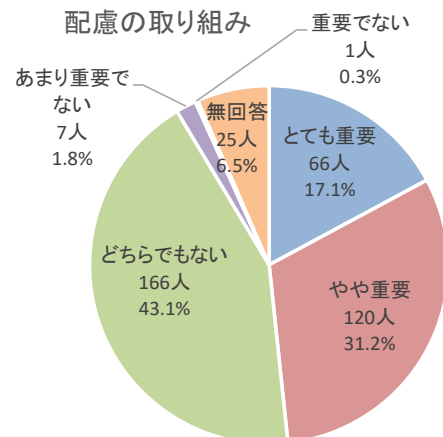
「重要層」43.2%(166人)で、「どちらでもない」が43.6%(168人)、「重要でない層」が5.2%(20人)となっている。

⑮憩い、交流の場となる公園や広場などの環境整備



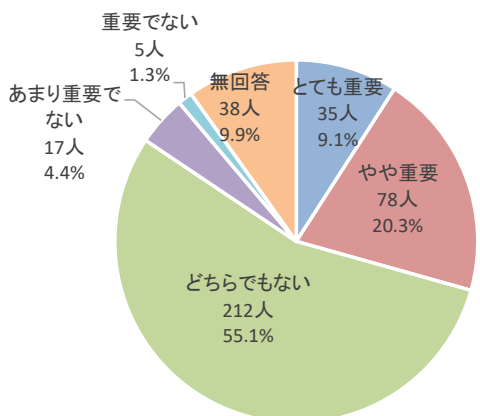
「重要層」45.2%(174人)で、「どちらでもない」が41.8%(161人)、「重要でない層」が4.6%(18人)となっている。

⑯ごみの減量やリサイクルなど環境への配慮の取り組み



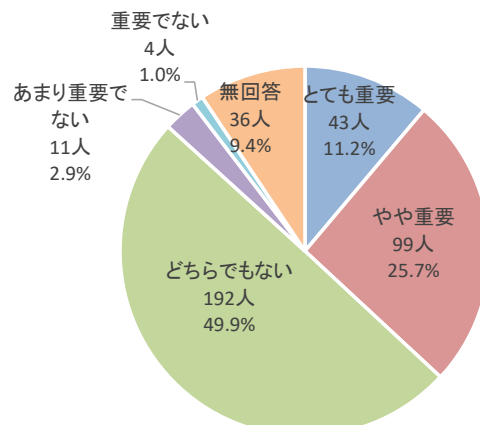
「重要層」48.3%(186人)で、「どちらでもない」が43.1%(166人)、「重要でない層」が2.1%(8人)となっている。

⑰農業振興の取り組み



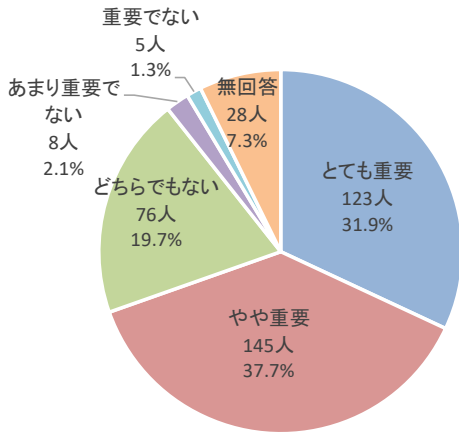
「重要層」29.4%(113人)で、「どちらでもない」が55.1%(212人)、「重要でない層」が5.7%(22人)となっている。

⑱商工業振興の取り組み



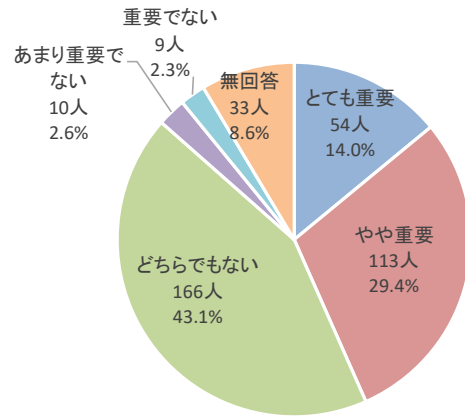
「重要層」36.9%(142人)で、「どちらでもない」が49.7%(192人)、「重要でない層」が3.9%(15人)となっている。

⑱ 買い物など日常生活の利便性の向上



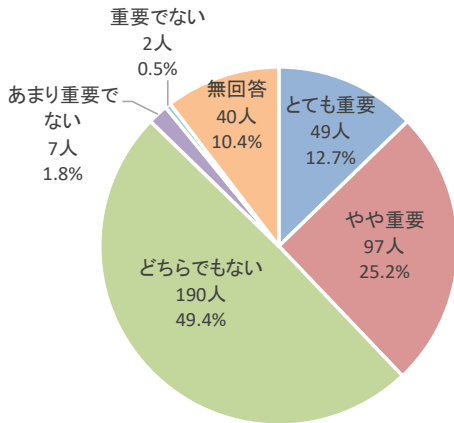
「重要層」69.6%(268人)で、「どちらでもない」が19.7%(76人)、「重要でない層」が3.4%(13人)となっている。

⑳ 観光振興の取り組み



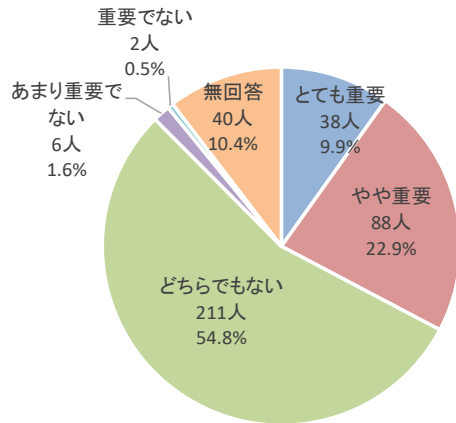
「重要層」43.4%(167人)で、「どちらでもない」が43.1%(166人)、「重要でない層」が4.9%(19人)となっている。

㉑ 就労支援の取り組み



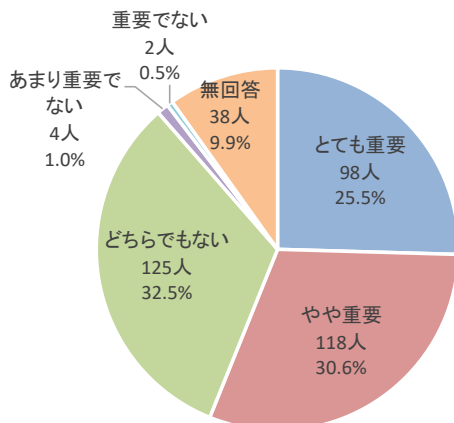
「重要層」37.9%(146人)で、「どちらでもない」が49.4%(190人)、「重要でない層」が2.3%(9人)となっている。

㉒ 消費者保護の取り組み



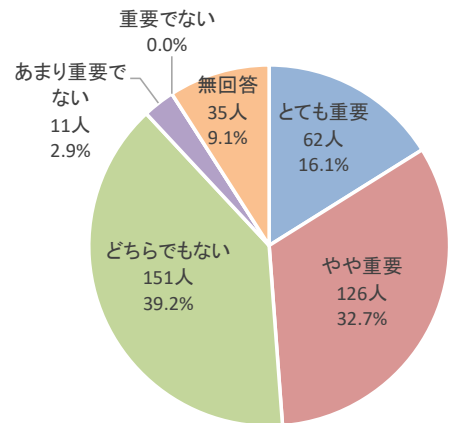
「重要層」32.8%(126人)で、「どちらでもない」が54.8%(211人)、「重要でない層」が2.1%(8人)となっている。

㉓ 小中学校などの教育環境整備



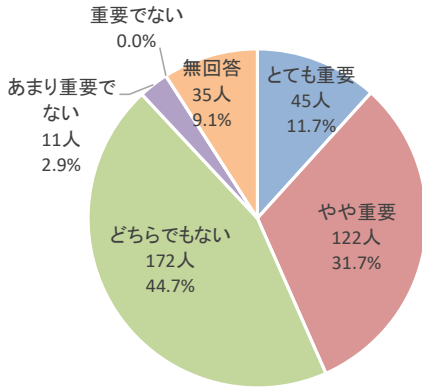
「重要層」56.1%(216人)で、「どちらでもない」が32.5%(125人)、「重要でない層」が1.5%(6人)となっている。

㉔ 生涯を通じて学習するための環境整備



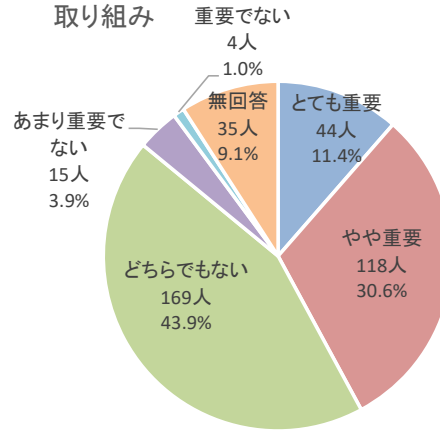
「重要層」48.8%(188人)で、「どちらでもない」が39.2%(151人)、「重要でない層」が2.9%(11人)となっている。

②⑤文化活動やスポーツ・レクリエーション、活動ができる環境整備



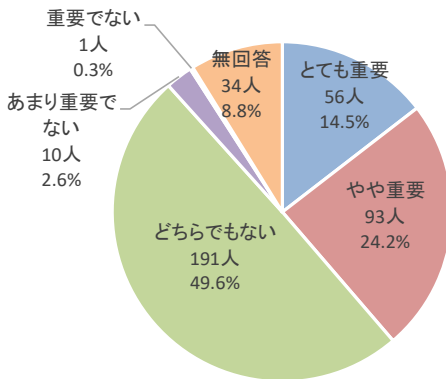
「重要層」43.4%(167人)で、「どちらでもない」が44.7%(172人)、「重要でない層」が2.9%(11人)となっている。

②⑥歴史的資源や文化財の保存や活用への、取り組み



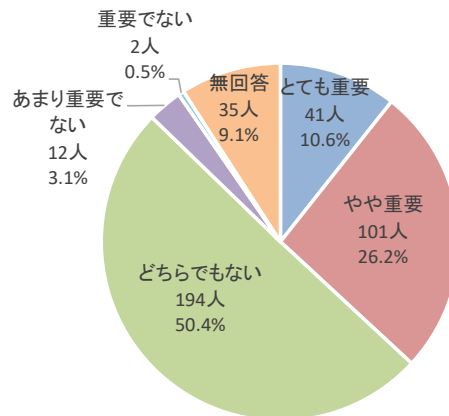
「重要層」42.0%(162人)で、「どちらでもない」が43.9%(169人)、「重要でない層」が4.9%(19人)となっている。

②⑦すべての人の人権が尊重される社会環境整備



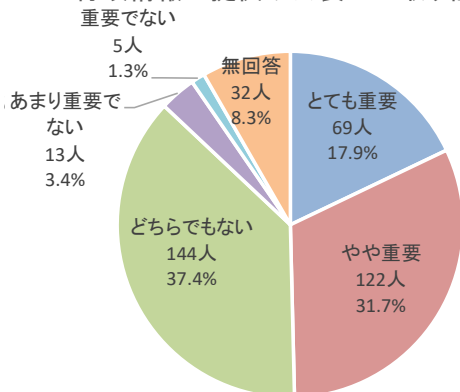
「重要層」38.7%(149人)で、「どちらでもない」が49.6%(191人)、「重要でない層」が2.9%(11人)となっている。

②⑧男女がともに活躍できる社会環境整備



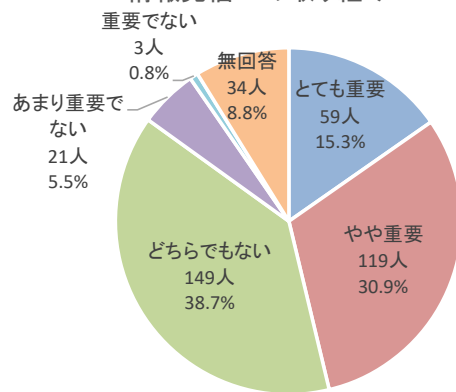
「重要層」36.8%(142人)で、「どちらでもない」が50.4%(194人)、「重要でない層」が3.6%(14人)となっている。

②⑨広報誌やホームページなどによる町の行政情報の提供や公表への取り組み



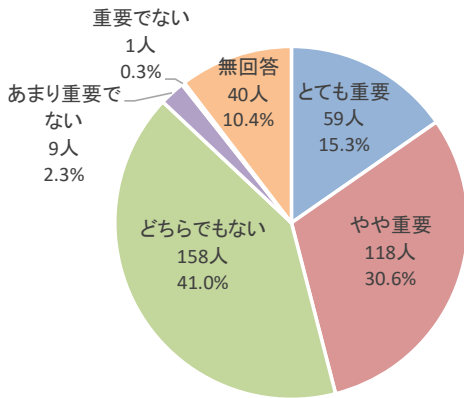
「重要層」49.6%(191人)で、「どちらでもない」が37.4%(144人)、「重要でない層」が4.7%(18人)となっている。

③⑩太子町のよさのPR等外部への情報発信への取り組み



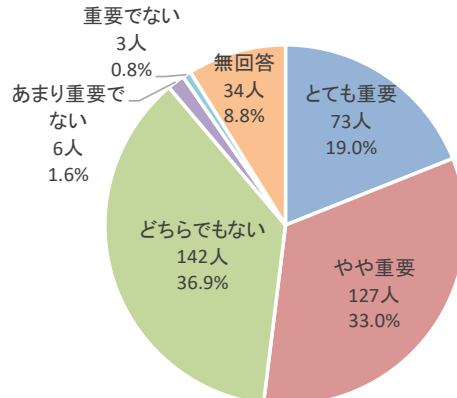
「重要層」46.2%(178人)で、「どちらでもない」が38.7%(149人)、「重要でない層」が6.3%(24人)となっている。

③①近隣市町村と連携した広域的な行政サービスへの取り組み



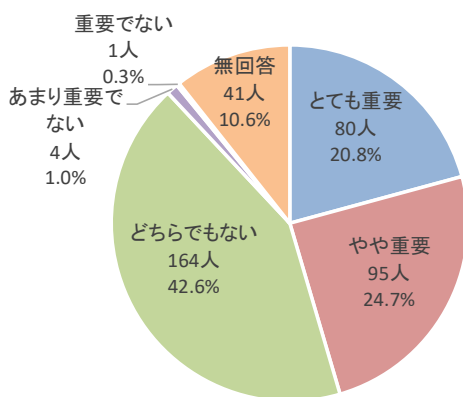
「重要層」45.9%(177人)で、「どちらでもない」が41.0%(158人)、「重要でない層」が2.6%(10人)となっている。

③②住民に対する町職員の対応や職員資質の向上への取り組み



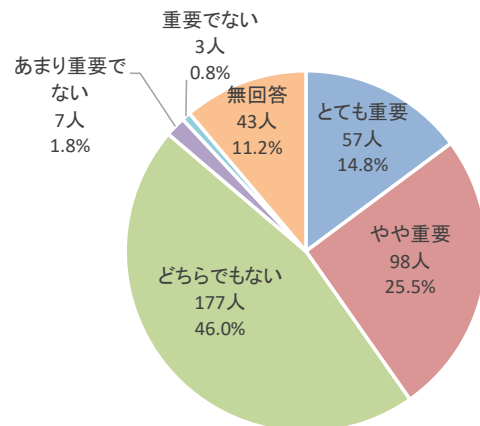
「重要層」52.0%(200人)で、「どちらでもない」が36.9%(142人)、「重要でない層」が2.4%(9人)となっている。

③③子育て支援センターの充実など母子保護活動の充実



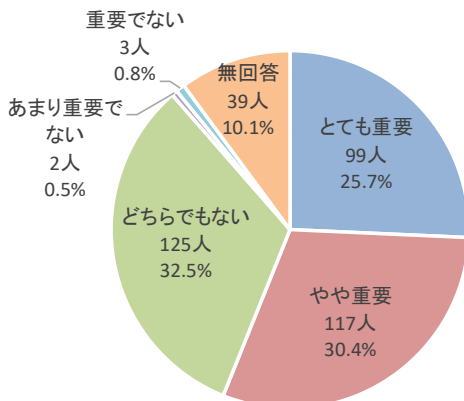
「重要層」45.5%(175人)で、「どちらでもない」が42.6%(164人)、「重要でない層」が1.3%(5人)となっている。

③④ひとり親世帯に対する支援



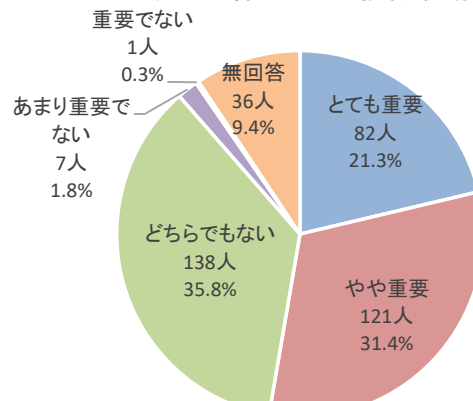
「重要層」40.3%(155人)で、「どちらでもない」が46.0%(177人)、「重要でない層」が2.6%(10人)となっている。

③⑤英語教育の充実、不登校対策、学校設備の充実など元気な子供を育てる学校園づくり



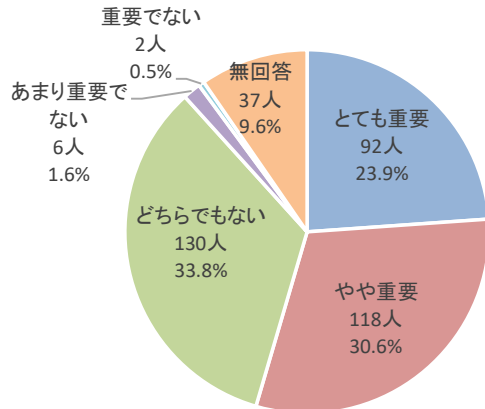
「重要層」56.1%(216人)で、「どちらでもない」が32.5%(125人)、「重要でない層」が1.3%(5人)となっている。

③⑥地域での見回りなど、学校と家庭、地域が一体となった教育活動



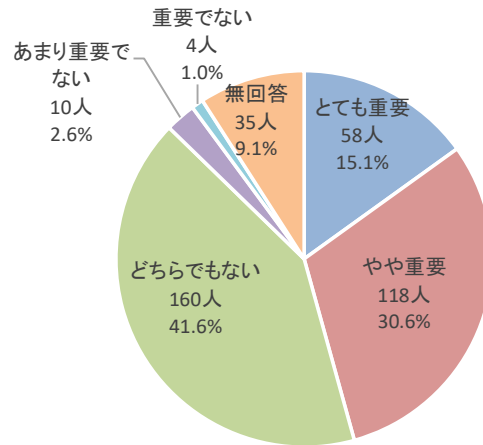
「重要層」52.7%(203人)で、「どちらでもない」が35.8%(138人)、「重要でない層」が2.1%(8人)となっている。

③⑦ 公共施設の耐震化による
安心・安全の確保



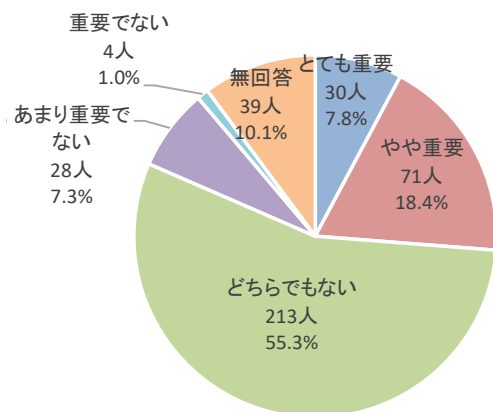
「重要層」54.5%(210人)で、「どちらでもない」が33.8%(130人)、「重要でない層」が2.1%(8人)となっている。

③⑧ 景観に配慮したまちづくりの整備



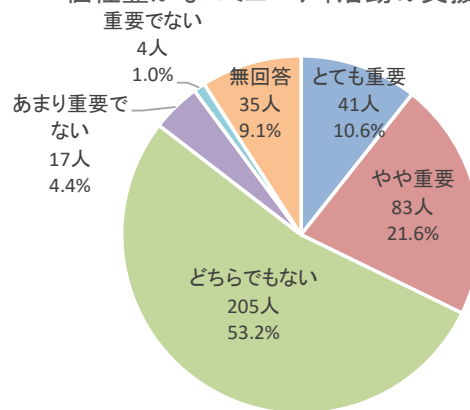
「重要層」45.7%(176人)で、「どちらでもない」が41.6%(160人)、「重要でない層」が3.6%(14人)となっている。

③⑨ 大会の開催などスポーツの振興、
社会教育団体の育成



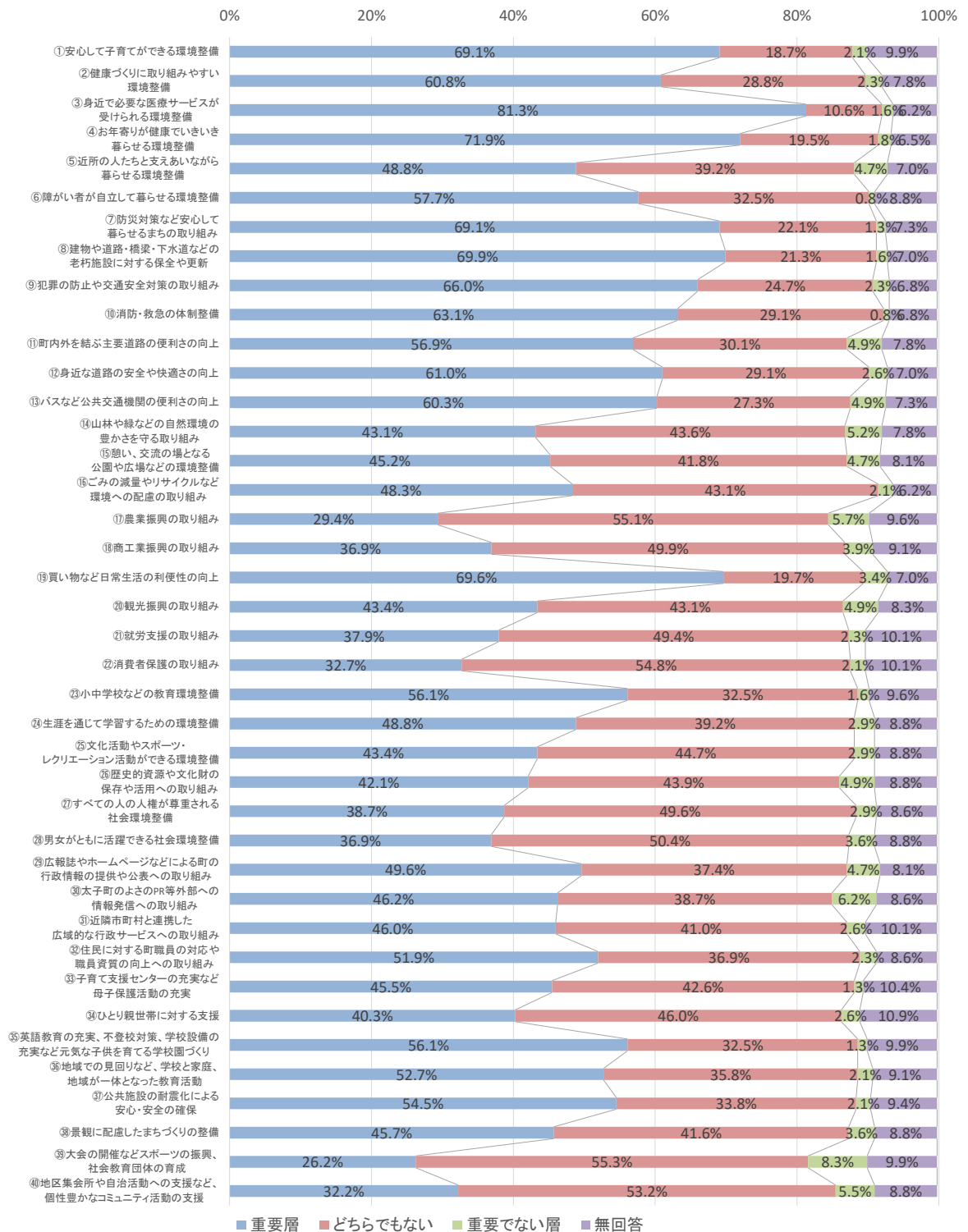
「重要層」26.2%(101人)で、「どちらでもない」が55.3%(213人)、「重要でない層」が8.3%(32人)となっている。

④⑩ 地区集会所や自治活動への支援など、
個性豊かなコミュニティ活動の支援



「重要層」32.2%(124人)で、「どちらでもない」が53.2%(205人)、「重要でない層」が5.4%(21人)となっている。

		とても重要	やや重要	どちらでもない	あまり重要でない	重要でない	無効	合計	平均点
①	安心して子育てができる環境整備	回答数 137人 比率 (%) 35.6%	129人 33.5%	72人 18.7%	5人 1.3%	3人 0.8%	39人 10.1%	385人 100.0%	4.1
②	健康づくりに取り組みやすい環境整備	回答数 83人 比率 (%) 21.6%	151人 39.2%	111人 28.8%	7人 1.8%	2人 0.5%	31人 8.1%	385人 100.0%	3.9
③	身近に必要な医療サービスが受けられる環境整備	回答数 189人 比率 (%) 49.1%	124人 32.2%	41人 10.6%	4人 1.0%	2人 0.5%	25人 6.5%	385人 100.0%	4.4
④	お年寄りが健康でいきいき暮らせる環境整備	回答数 115人 比率 (%) 29.9%	162人 42.1%	75人 19.5%	5人 1.3%	2人 0.5%	26人 6.8%	385人 100.0%	4.1
⑤	近所の人たちと支えあいながら暮らせる環境整備	回答数 56人 比率 (%) 14.5%	132人 34.3%	151人 39.2%	13人 3.4%	5人 1.3%	28人 7.3%	385人 100.0%	3.6
⑥	障がい者が自立して暮らせる環境整備	回答数 84人 比率 (%) 21.8%	138人 35.8%	125人 32.5%	3人 0.8%	0人 0.0%	35人 9.1%	385人 100.0%	3.9
⑦	防災対策など安心して暮らせるまちの取り組み	回答数 128人 比率 (%) 33.2%	138人 35.8%	85人 22.1%	3人 0.8%	2人 0.5%	29人 7.5%	385人 100.0%	4.1
⑧	建物や道路・橋梁・下水道などの老朽施設に対する保全や更新	回答数 109人 比率 (%) 28.3%	160人 41.6%	82人 21.3%	6人 1.6%	0人 0.0%	28人 7.3%	385人 100.0%	4.0
⑨	犯罪の防止や交通安全対策の取り組み	回答数 115人 比率 (%) 29.9%	139人 36.1%	95人 24.7%	8人 2.1%	1人 0.3%	27人 7.0%	385人 100.0%	4.0
⑩	消防・救急の体制整備	回答数 126人 比率 (%) 32.7%	117人 30.4%	112人 29.1%	1人 0.3%	2人 0.5%	27人 7.0%	385人 100.0%	4.0
⑪	町内外を結ぶ主要道路の便利さの向上	回答数 80人 比率 (%) 20.8%	139人 36.1%	116人 30.1%	14人 3.6%	5人 1.3%	31人 8.1%	385人 100.0%	3.8
⑫	身近な道路の安全や快適さの向上	回答数 78人 比率 (%) 20.3%	157人 40.8%	112人 29.1%	9人 2.3%	1人 0.3%	28人 7.3%	385人 100.0%	3.8
⑬	バスなど公共交通機関の便利さの向上	回答数 99人 比率 (%) 25.7%	133人 34.5%	105人 27.3%	12人 3.1%	7人 1.8%	29人 7.5%	385人 100.0%	3.9
⑭	山林や緑などの自然環境の豊かさを守る取り組み	回答数 58人 比率 (%) 15.1%	108人 28.1%	168人 43.6%	17人 4.4%	3人 0.8%	31人 8.1%	385人 100.0%	3.6
⑮	憩い、交流の場となる公園や広場などの環境整備	回答数 57人 比率 (%) 14.8%	117人 30.4%	161人 41.8%	14人 3.6%	4人 1.0%	32人 8.3%	385人 100.0%	3.6
⑯	ごみの減量やリサイクルなど環境への配慮の取り組み	回答数 66人 比率 (%) 17.1%	120人 31.2%	166人 43.1%	7人 1.8%	1人 0.3%	25人 6.5%	385人 100.0%	3.7
⑰	農業振興の取り組み	回答数 35人 比率 (%) 9.1%	78人 20.3%	212人 55.1%	17人 4.4%	5人 1.3%	38人 9.9%	385人 100.0%	3.3
⑱	商工業振興の取り組み	回答数 43人 比率 (%) 11.2%	99人 25.7%	192人 49.9%	11人 2.9%	4人 1.0%	36人 9.4%	385人 100.0%	3.5
⑲	買い物など日常生活の利便性の向上	回答数 123人 比率 (%) 31.9%	145人 37.7%	76人 19.7%	8人 2.1%	5人 1.3%	28人 7.3%	385人 100.0%	4.0
⑳	観光振興の取り組み	回答数 54人 比率 (%) 14.0%	113人 29.4%	166人 43.1%	10人 2.6%	9人 2.3%	33人 8.6%	385人 100.0%	3.5
㉑	就労支援の取り組み	回答数 49人 比率 (%) 12.7%	97人 25.2%	190人 49.4%	7人 1.8%	2人 0.5%	40人 10.4%	385人 100.0%	3.5
㉒	消費者保護の取り組み	回答数 38人 比率 (%) 9.9%	88人 22.9%	211人 54.8%	6人 1.6%	2人 0.5%	40人 10.4%	385人 100.0%	3.4
㉓	小中学校などの教育環境整備	回答数 98人 比率 (%) 25.5%	118人 30.6%	125人 32.5%	4人 1.0%	2人 0.5%	38人 9.9%	385人 100.0%	3.9
㉔	生涯を通じて学習するための環境整備	回答数 62人 比率 (%) 16.1%	126人 32.7%	151人 39.2%	11人 2.9%	0人 0.0%	35人 9.1%	385人 100.0%	3.7
㉕	文化活動やスポーツ・レクリエーション活動ができる環境整備	回答数 45人 比率 (%) 11.7%	122人 31.7%	172人 44.7%	11人 2.9%	0人 0.0%	35人 9.1%	385人 100.0%	3.6
㉖	歴史的資源や文化財の保存や活用への取り組み	回答数 44人 比率 (%) 11.4%	118人 30.6%	169人 43.9%	15人 3.9%	4人 1.0%	35人 9.1%	385人 100.0%	3.5
㉗	すべての人の人権が尊重される社会環境整備	回答数 56人 比率 (%) 14.5%	93人 24.2%	191人 49.6%	10人 2.6%	1人 0.3%	34人 8.8%	385人 100.0%	3.5
㉘	男女がともに活躍できる社会環境整備	回答数 41人 比率 (%) 10.6%	101人 26.2%	194人 50.4%	12人 3.1%	2人 0.5%	35人 9.1%	385人 100.0%	3.5
㉙	広報誌やホームページなどによる町の行政情報の提供や公表への取り組み	回答数 69人 比率 (%) 17.9%	122人 31.7%	144人 37.4%	13人 3.4%	5人 1.3%	32人 8.3%	385人 100.0%	3.7
㉚	太子町のよさのPR等外部への情報発信への取り組み	回答数 59人 比率 (%) 15.3%	119人 30.9%	149人 38.7%	21人 5.5%	3人 0.8%	34人 8.8%	385人 100.0%	3.6
㉛	近隣市町村と連携した広域的な行政サービスへの取り組み	回答数 59人 比率 (%) 15.3%	118人 30.6%	158人 41.0%	9人 2.3%	1人 0.3%	40人 10.4%	385人 100.0%	3.7
㉜	住民に対する町職員の対応や職員資質の向上への取り組み	回答数 73人 比率 (%) 19.0%	127人 33.0%	142人 36.9%	6人 1.6%	3人 0.8%	34人 8.8%	385人 100.0%	3.7
㉝	子育て支援センターの充実など母子保護活動の充実	回答数 80人 比率 (%) 20.8%	95人 24.7%	164人 42.6%	4人 1.0%	1人 0.3%	41人 10.6%	385人 100.0%	3.7
㉞	ひとり親世帯に対する支援	回答数 57人 比率 (%) 14.8%	98人 25.5%	177人 46.0%	7人 1.8%	3人 0.8%	43人 11.2%	385人 100.0%	3.6
㉟	英語教育の充実、不登校対策、学校設備の充実など元気な子供を育てる学校づくり	回答数 99人 比率 (%) 25.7%	117人 30.4%	125人 32.5%	2人 0.5%	3人 0.8%	39人 10.1%	385人 100.0%	3.9
㊱	地域での見回りなど、学校と家庭、地域が一体となった教育活動	回答数 82人 比率 (%) 21.3%	121人 31.4%	138人 35.8%	7人 1.8%	1人 0.3%	36人 9.4%	385人 100.0%	3.8
㊲	公共施設の耐震化による安心・安全の確保	回答数 92人 比率 (%) 23.9%	118人 30.6%	130人 33.8%	6人 1.6%	2人 0.5%	37人 9.6%	385人 100.0%	3.8
㊳	景観に配慮したまちづくりの整備	回答数 58人 比率 (%) 15.1%	118人 30.6%	160人 41.6%	10人 2.6%	4人 1.0%	35人 9.1%	385人 100.0%	3.6
㊴	大会の開催などスポーツの振興、社会教育団体の育成	回答数 30人 比率 (%) 7.8%	71人 18.4%	213人 55.3%	28人 7.3%	4人 1.0%	39人 10.1%	385人 100.0%	3.3
㊵	地区集会所や自治活動への支援など、個性豊かなコミュニティ活動の支援	回答数 41人 比率 (%) 10.6%	83人 21.6%	205人 53.2%	17人 4.4%	4人 1.0%	35人 9.1%	385人 100.0%	3.4

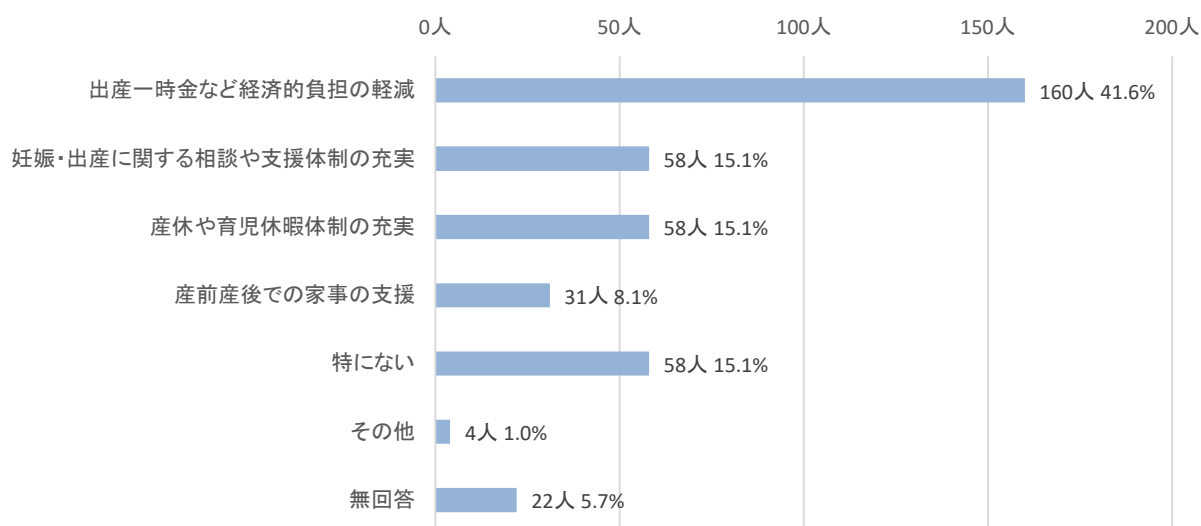


問15 特に、人口減少や少子高齢化に対して、具体的にどのような取り組みが必要だと思いますか。
 (それぞれの取り組みに対し、特に必要と思う対策ひとつに○)

○妊娠・出産に関する取り組み

	回答数	比率 (%)
1 出産一時金など経済的負担の軽減	160人	41.6%
2 妊娠・出産に関する相談や支援体制の充実	58人	15.1%
3 産休や育児休暇体制の充実	58人	15.1%
4 産前産後での家事の支援	31人	8.1%
5 特にない	58人	15.1%
6 その他	4人	1.0%
0 無回答	22人	5.7%
合計	391人	—

※複数回答があったため、回答合計は回答者全数を超える



その他の意見

- ・出産前に新婚さんの賃貸免除みたいなのをすればいいと思う 地元民以外も呼び込まないと増えない
- ・学童保育の時間延長 (PM8:00 迄)
- ・若い夫婦に太子町で子供を産み育てたくなるよう税制優遇や教育費、医療費負担 0 円に

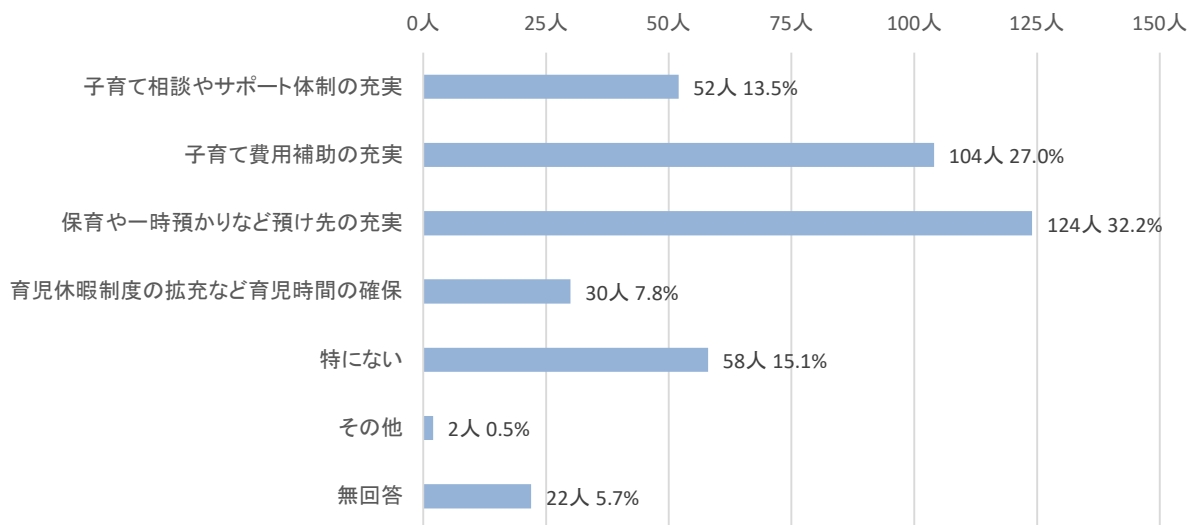
人口減少や少子高齢化に対する取り組みについては、

「出産一時金など経済的負担の軽減」が 41.6% (160 人) と最も多く、次いで「妊娠・出産に関する相談や支援体制の充実」が 15.1% (58 人)、「産休や育児休暇体制の充実」が 15.1% (58 人) となっている。

○子育て支援に関する取り組み

	回答数	比率 (%)
1 子育て相談やサポート体制の充実	52人	13.5%
2 子育て費用補助の充実	104人	27.0%
3 保育や一時預かりなど預け先の充実	124人	32.2%
4 育児休暇制度の拡充など育児時間の確保	30人	7.8%
5 特にない	58人	15.1%
6 その他	2人	0.5%
0 無回答	22人	5.7%
合計	392人	—

※複数回答があったため、回答合計は回答者全数を超える



その他の意見

- ・病児保育など働きながら子育てしやすい環境整備
- ・18歳までの乳児医療保険必要

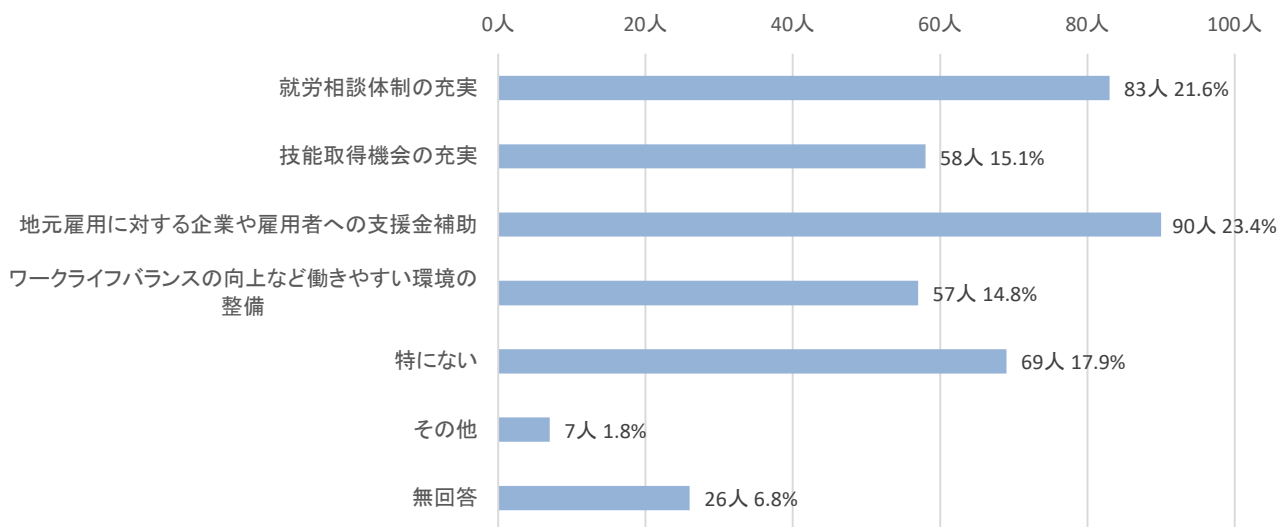
子育て支援に対する取り組みについては、

「保育や一時預かりなど預け先の充実」が32.2%（124人）と最も多く、次いで「子育て費用補助の充実」が27.0%（104人）、「子育て相談やサポート体制の充実」が13.5%（52人）となっている。

○雇用の拡大をめざす取り組み

	回答数	比率 (%)
1 就労相談体制の充実	83人	21.6%
2 技能取得機会の充実	58人	15.1%
3 地元雇用に対する企業や雇用者への支援金補助	90人	23.4%
4 ワークライフバランスの向上など働きやすい環境の整備	57人	14.8%
5 特にない	69人	17.9%
6 その他	7人	1.8%
0 無回答	26人	6.8%
合計	390人	—

※複数回答があったため、回答合計は回答者全数を超える



その他の意見

- ・企業誘致
- ・企業誘致 ベンチャー育成
- ・企業誘致をし働ける場を作る
- ・年寄の雇用を削減する

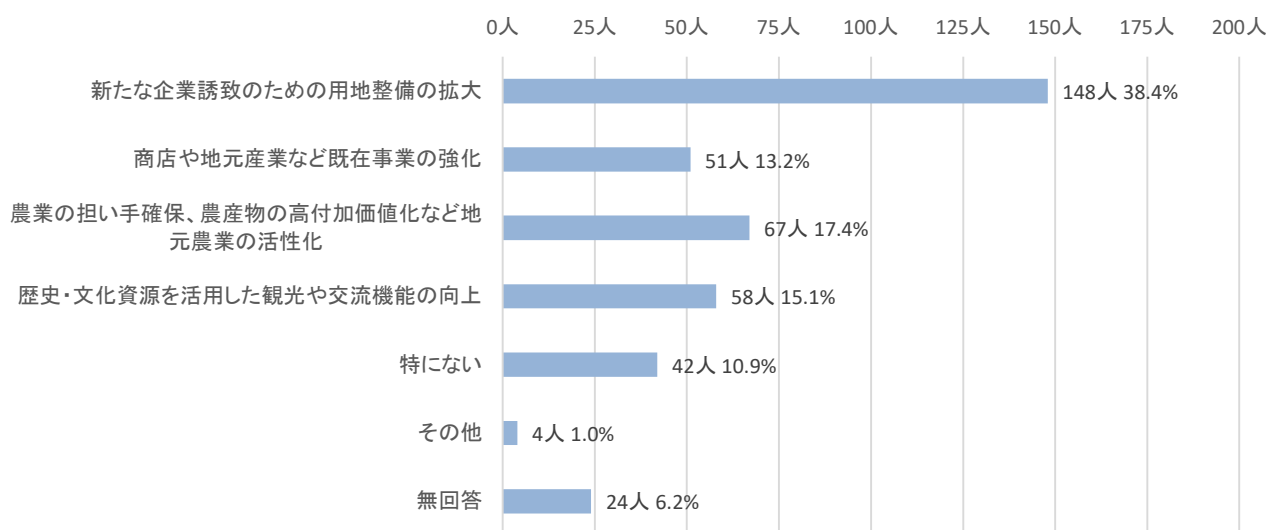
雇用の拡大をめざす取り組みについては、

「地元雇用に対する企業や雇用者への支援金補助」が23.4% (90人)、次いで「就労相談体制の充実」が21.6% (83人)、となっている。

○地域経済の安定化・活性化（産業振興）のための取り組み

	回答数	比率 (%)
1 新たな企業誘致のための用地整備の拡大	148人	38.4%
2 商店や地元産業など既存事業の強化	51人	13.2%
3 農業の担い手確保、農産物の高付加価値化など地元農業の活性化	67人	17.4%
4 歴史・文化資源を活用した観光や交流機能の向上	58人	15.1%
5 特にない	42人	10.9%
6 その他	4人	1.0%
0 無回答	24人	6.2%
合計	394人	—

※複数回答があったため、回答合計は回答者全数を超える



その他の意見

- ・太子道の駅 あんな不便な所はダメ なごみの広場はいいと思う
- ・大型商業施設の誘致、建設

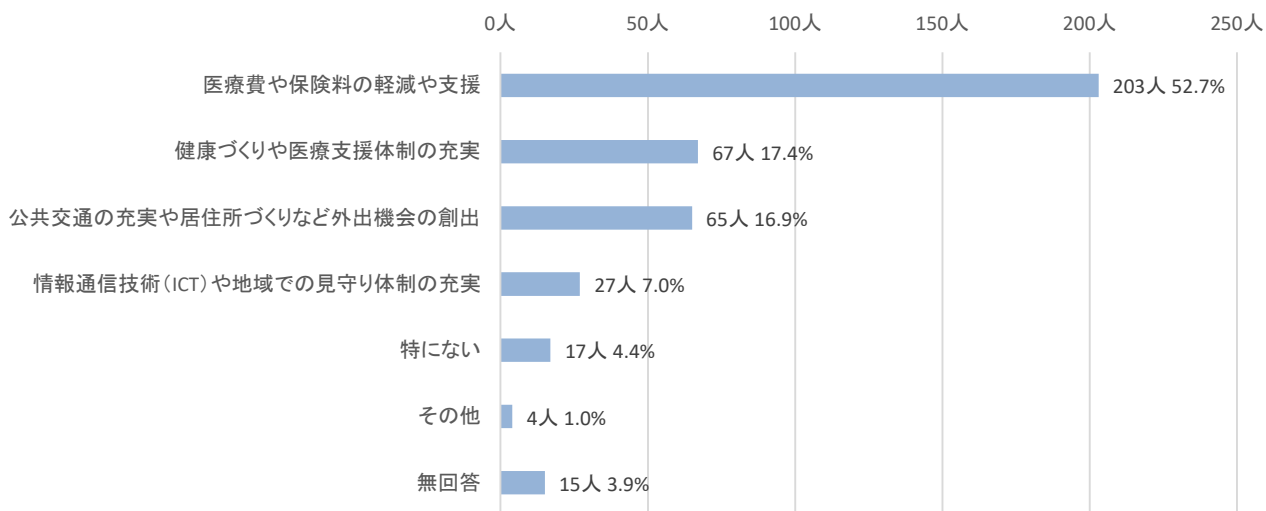
地域経済の安定化・活性化（産業振興）のための取り組みについては、

「新たな企業誘致のための用地整備の拡大」が 38.4%（148 人）、次いで「農業の担い手確保、農産物の高付加価値など地元農業の活性化」が 17.4%（67 人）、「歴史・文化資源を活用した観光や交流機能の向上」が 15.1%（58 人）となっている。

○老後の安心への取り組み

	回答数	比率 (%)
1 医療費や保険料の軽減や支援	203人	52.7%
2 健康づくりや医療支援体制の充実	67人	17.4%
3 公共交通の充実や居住地づくりなど外出機会の創出	65人	16.9%
4 情報通信技術 (ICT) や地域での見守り体制の充実	27人	7.0%
5 特にない	17人	4.4%
6 その他	4人	1.0%
0 無回答	15人	3.9%
合計	398人	—

※複数回答があったため、回答合計は回答者全数を超える



その他の意見

- ・ 総合病院の誘致もしくは耳鼻、皮膚、眼科医院の誘致
- ・ 医療機関の誘致
- ・ 自然に任せてみませんか

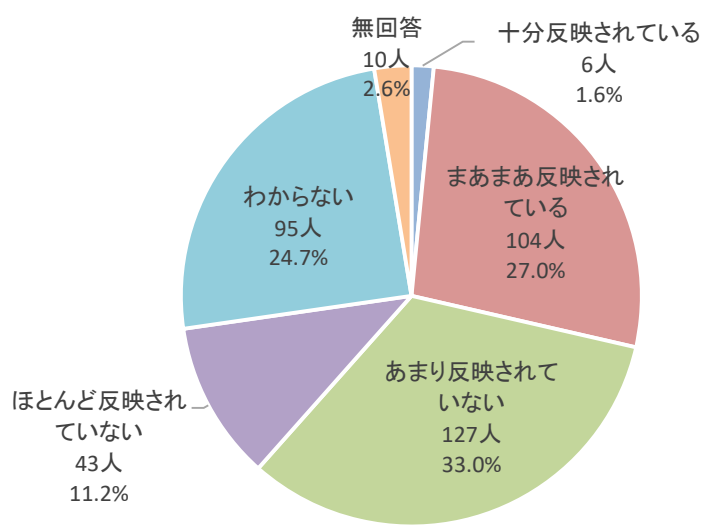
老後の安心への取り組みについては、

「医療費や保険料の軽減や支援」が 52.7% (203 人)、次いで「健康づくりや医療体制の充実」が 17.4% (67 人)、「公共交通の充実や居場所づくりなど」が 16.9% (65 人) となっている。

IV. まちづくりへの参加について

問16 現在の太子町の行政に住民の意見や要望が反映されていると思いますか。(ひとつに○)

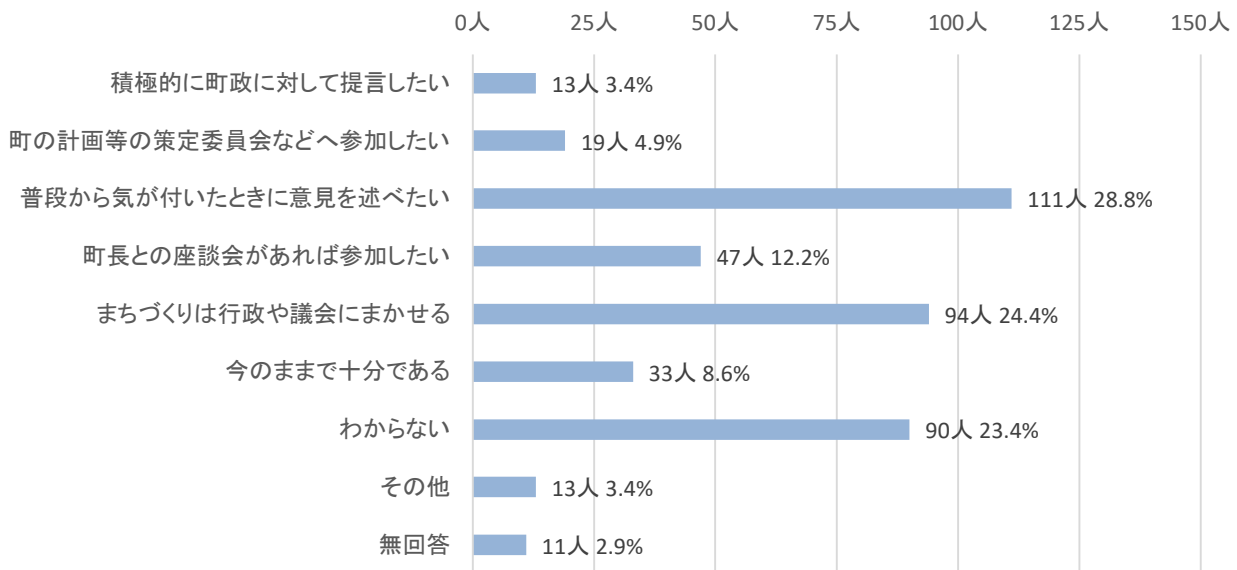
	回答数	比率 (%)
1 十分反映されている	6人	1.6%
2 まあまあ反映されている	104人	27.0%
3 あまり反映されていない	127人	33.0%
4 ほとんど反映されていない	43人	11.2%
5 わからない	95人	24.7%
0 無回答	10人	2.6%
合計	385人	100.0%



太子町の行政に住民の意見や要望が反映されていると思いますかについては、「あまり反映されていない」が 33.0% (127 人)、次いで「まあまあ反映されている」が 27.0% (104 人)、「ほとんど反映されていない」が 11.2% (43 人) となっている。

問17 町政へ参加することについて、あなたはどうお考えになりますか。(当てはまるものすべてに○)

	回答数	比率 (%)
1 積極的に町政に対して提言したい	13人	3.4%
2 町の計画等の策定委員会などへ参加したい	19人	4.9%
3 普段から気が付いたときに意見を述べたい	111人	28.8%
4 町長との座談会があれば参加したい	47人	12.2%
5 まちづくりは行政や議会にまかせる	94人	24.4%
6 今のままで十分である	33人	8.6%
7 わからない	90人	23.4%
8 その他	13人	3.4%
0 無回答	11人	2.9%
合計	431人	—



その他の意見

- ・テーマ別グループミーティングがあれば参加してみたい
- ・町長や職員が地域へ出かけ積極的に懇談会をもって住民の声をしっかり受け取ってほしい
- ・更なる行政側の対応（機会）を検討、提起していただきたい
- ・町民の意見など行政は聞く気はない
- ・町政自体信用していないので
- ・提案しても変わらないと思う
- ・言ってきたが何も変わらないので残念です
- ・要請があれば参加
- ・町外勤務が長年続き、その後定年となるも、町のことについてなにも解らない
- ・全くない 排水溝と石垣は役場の管轄と言われたが頼んでから草刈りが行われるまで2年半もかかった。石垣は3年経ってもまだ

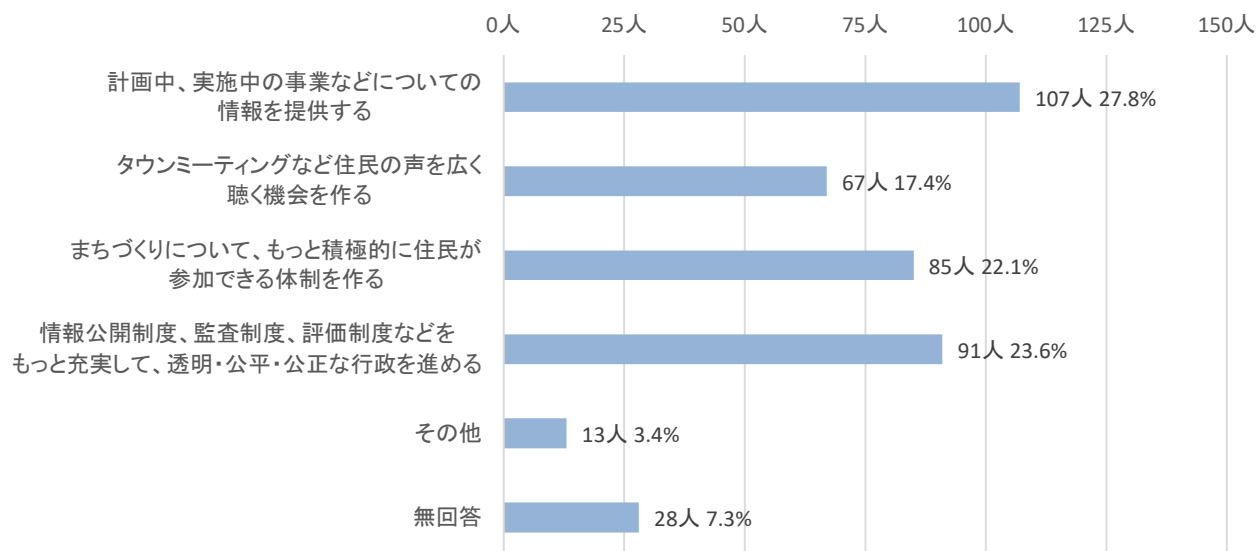
町政へ参加することについては、

「普段から気が付いたときに意見を述べたい」が28.8% (111人)、次いで「まちづくりは行政や議会にまかせる」が24.4% (94人)、となっている。

問18 あなたは、住民の意見や要望などを行政に反映させ、まちづくりへの住民参加を進めるためには、どのようなことが最も必要だと思いますか。(ひとつに〇)

	回答数	比率(%)
1 計画中、実施中の事業などについての情報を提供する	107人	27.8%
2 タウンミーティングなど住民の声を広く聴く機会を作る	67人	17.4%
3 まちづくりについて、もっと積極的に住民が参加できる体制を作る	85人	22.1%
4 情報公開制度、監査制度、評価制度などをもっと充実して、透明・公平・公正な行政を進める	91人	23.6%
5 その他	13人	3.4%
0 無回答	28人	7.3%
合計	391人	—

※複数回答があったため、回答合計は回答者全数を超える



その他の意見

- ・ネットで伝えられるようにしてほしい
- ・全く期待していない
- ・行政と住民の役割を見直す

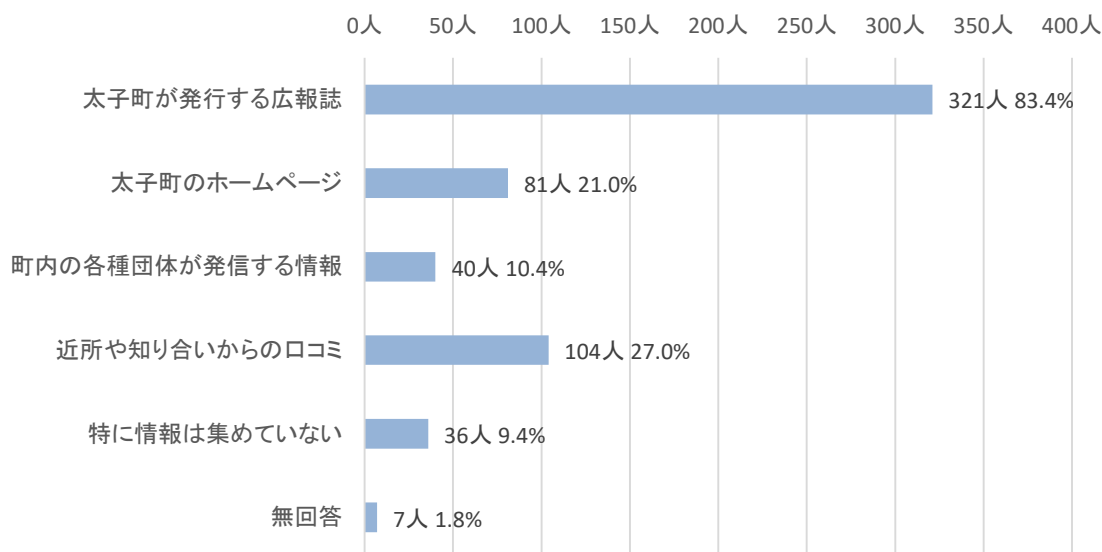
まちづくりへの住民参加を進めるためには、

「計画中、実施中の事業などについての情報を提供する」が27.8% (107人)、次いで「情報公開制度などを充実して透明・公平・公正な行政を進める」が23.6% (91人)、「まちづくりについてもっと積極的に住民が参加できる体制をつくる」が22.1% (85人) となっている。

V. 町の行政情報の入手方法について

問19 あなたは太子町の情報をどのように入手していますか。(当てはまるものすべてに○)

	回答数	比率 (%)
1 太子町が発行する広報誌	321人	83.4%
2 太子町のホームページ	81人	21.0%
3 町内の各種団体が発信する情報	40人	10.4%
4 近所や知り合いからの口コミ	104人	27.0%
5 特に情報は集めていない	36人	9.4%
0 無回答	7人	1.8%
合計	589人	—



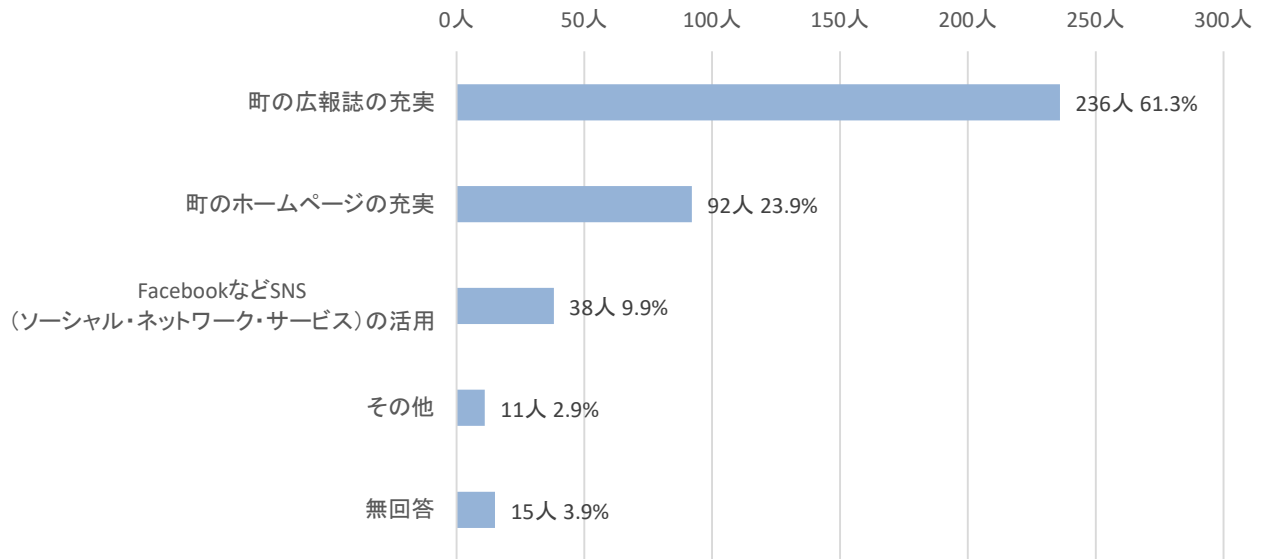
太子町の情報の入手方法については、

「町の広報誌」が 83.4% (321 人)、次いで「近所や知り合いからの口コミ」が 27.0% (104 人)、「太子町のホームページ」が 21.0% (81 人) となっている。

問20 今後、町の行政情報の提供方法について最も充実してほしいものはどれですか。(ひとつに○)

	回答数	比率 (%)
1 町の広報誌の充実	236人	61.3%
2 町のホームページの充実	92人	23.9%
3 FacebookなどSNS (ソーシャル・ネットワーク・サービス)の活用	38人	9.9%
4 その他	11人	2.9%
0 無回答	15人	3.9%
合計	392人	—

※複数回答があったため、回答合計は回答者全数を超える



その他の意見

- ・全く期待していない
- ・高齢の方々にはインターネットは使えないので活字で伝えてほしい
- ・老人にも分かりやすい方法を考えるべき
- ・災害ラジオでの情報提供
- ・すべてを開示するならば各公共機関へ

行政情報の提供方法について最も充実してほしいものについては、

「町の広報誌の充実」が61.3% (236人)、次いで「町のホームページの充実」が23.9% (92人) となっている。

問20 太子町のこれからのまちづくりについて、特に重要とお感じになることがありましたらご自由にご記入ください。

・自由回答については、133名より197件のご意見を頂いた。以下分野別での各意見を整理する。なお、明らかな誤字以外は極力原文を尊重している。

○少子高齢化に関すること

NO.	意見
1	少子化について特に目を向けるべきと感じた。
2	少子高齢化問題
3	太子町で子育てをしていなくて、町の学校教育や地域経済などはよくわかりません。当面、高齢者にとって住みよい町であってほしいです。
4	太子町の人口減少を止める対策が必要。子育て支援、医療の充実、交通機関など環境整備 等
5	増々、高齢化が進むので、高齢者が住みやすいやさしい町づくりを希望します。
6	もう私たちは2人共歳を取っているので何にも考える力もなく、若い時であったら色々な運動もしたりし、町に活躍したいが、今日この頃は自分でも治して、皆さんのお世話になるだけ頼らずに頑張っていきたいと思っています。でも最後は福祉のお世話に頼らなければいけないのでどうぞよろしくお願い致します。
7	もともと老人が多くなることを考えて行政を行うべき。このままでは町から出る人が増えます。
8	若い時代は空気が良いし静かで満足していました。今、年を取るとすごく不便になってしまいました。歩けなくなって買物に行けないし、駅まで歩くにも20分もかかるので大変です。バスが通るようになりましたが、時間差があって又、乗る練習をしないとと思っています。年寄夫婦で2、3日前主人が体が動かなくなり夜なので慌てました。近くの医院も満員で1日かかりになります。救急車を呼ぶのも夜だし病院に行くのも医院の紹介状がないと行けませんので、困りました。医院が欲しいです。災害が今の所ないので安心ですが、もしあればどこに行こうか、公園に行こうと思っています。

○定住化促進に関すること

NO.	意見
9	太子町の人口を増加させ、町の経済力を増進させて公共施設(病院など)を充実させるべきである。
10	中学校の学力向上教育水準が他よりも高ければ魅力ある街となり転入者が増加するでしょう。つまり、他の市町村・自治体との競争に勝つことです。人口増加策を至急検討してください。「太子町ここに在り!!」をもっとPRして下さい。
11	若い世代を呼び込めるような対策。(商業施設・大きな病院・交通の便などなど)の充実を期待します。
12	若い人たちが住んでみよう、住み続けようと思えるような太子町に! そんなプロジェクトチーム(町民も参加)を組まれてはどうですか。子は来た道、全ての世代を大切にしたい町政にしていきたいですね。町長さん、議員の皆さん、よろしくお願ひします。
13	太子町に引っ越ししてきたいような環境づくり、特に子育て世代。水道代、教育費、住居家賃の補助など他市との差別化

NO.	意見
14	高齢化による後継者不足が要因の耕作放棄地や、空き家などを、町が補助し、太子町以外から若い世代を呼び込める施策の検討(農地の希望者への借用や民間の力で農業を委託し、町民が出資しあい、農作物を太子ブランドにし、全国販売するなど、売り上げを町民が還元受けれる仕組みの検討
15	太子町は食事をする場所(お店)が少ない。太子町にデリバリーもほとんどない。身体がしんどい時に食事の出前もできない。賃貸に住んでいる人に聞きましたが、太子町にマンションがなく、あっても古いので太子町から出るつもりだと言っていましたよ。ハイツはいっぱいあるが、うるさくて住めないそうです。

○日常利便性の向上に関すること

NO.	意見
16	太子町内で日用品など買える場所(サンプラは品数が少ない)を増やす。又はサンプラをもう少し大きくして日用品を充実させるべき。高齢者の方の買い物がサンプラだけではまかなえないものもある。
17	2.大型スーパー。
18	学校区や保育園等、教育についてはとてもいいと感じていますが、共働き家庭が増える中で、日々の利便性も重要となってきたと思います。高齢の方でしたら日中にコミュニティバス等で買い物に行けますが若い世代だと仕事、子育てに追われ時間がないのが現実です。駅近くにスーパー等、買い物施設があれば便利でとても助かります。
19	店がどんどん少なくなっているので買い物に不便を感じる。
20	自然の豊かな太子町を守りながら、お年寄りが安心して暮らせる生活環境や医療の充実。特に車がなければ買い物に行けない現状。スーパーの移動販売など不安なく生活できる環境を整備してほしい。ずっと太子町で住みたいけれど、いずれ車の免許を返上したとき、買い物をどうしたらいいのかが一番不安です。うぐいすの鳴く声が聞こえる太子町を大切にしながら、これからも安心して住み続けられる町にぜひお願いします。
21	太子町は自然がいっぱいで環境が良く暮らしやすい町だと思います。しかし便利で生活しやすい町かという？です。今年より、地域公共交通でバス路線が増え、多少改善されたと思いますが、これで生活が便利になったかはまだ？です。大きな商業施設は住宅から離れているので少し不便を感じます。毎日生活するうえで健康も考えて住居地から歩いて行けるちょっとした食料品・日用品が購入できる所がもう少しあれば住みやすい町になると思います。太子町の世帯数は漸増ですが、人口は H18 年がピークで減っている状態です。平均一世帯人口は日本平均と同じで約 2.4 人です。暮らしやすい町だけではなく便利で生活しやすい町として若い世帯がより多く太子町に住んでみたいと思います。少しでも多くの子供が育てていける町であつたらと思います。 ※上の太子方面に開発出来たらいいのと思いますが、羽曳野市のため不可能でしょうね。羽曳野市と共同開発？
22	上ノ太子駅に売店(できればコンビニがいいのですが…)を作してほしいです。急な雨の時傘がなくセブンイレブンまで傘を買えるところがなく困ったことがありました。駅まで自転車を使用的是ますが朝セブンイレブンに立ち寄る時間はなくても、駅前に何かあればサッと軽食を買ったり飲み物を買ったりできるので便利だと思います。是非、ご検討よろしくお願いします。又、駅前の車のパーキングとても安くて嬉しいのですが何度か小銭を持っていなかったり、100円玉 3枚しか持っておらず 1枚が入らずずっと戻ってくることもあり困りました。辺りの自動販売機で不要なジュースをあえて購入して両替することもありました。自動販売機でさえ 1000円は小銭切れの為使用できないこともあり、PiTaPa 使用ですが切符を買うこともありました。防犯上両替機を置いたり 1000円札の使用ができるようにしたりは難しいのかと思いますが、お札の使用が出来るようになればいいなと思います。

○子育て支援に関すること

NO.	意見
23	赤ちゃん会などの子育て支援サービスが充実しており助かっております。しかし、それらのサービスの日程が被る場合があるので予定調整をしてもらえたらありがたいです。
24	子育て支援施設をいつでも遊びに行ける形にしてほしいです。
25	子育て支援、義務教育の充実、人材・設備など教育、環境の整備充実
26	子育て世代の人がここにいてよかった。と思える魅力あるまちづくりをしてほしいと思います。例えば小さい子供から利用できる施設、大型公園など小さな町でもできることから実行してほしいと思います。もっとショッピングセンターやスーパー、商業施設(子供に配慮した)を計画してほしいと思います。また、病院も少ないので内科以外にも眼科、皮膚科は他に行かないといけないので近くに作ってほしいです。
27	太子町には高齢者が多く住んでおり、高齢者に向けた集いの場の提供や、支援などは大切だと思う。しかし、親世代が子育てをしながら働きやすい環境、これから働いていく若い世代が太子に住みたいと思う環境づくりも大切だと思う。難しいことだと思いますが、高齢者だけでなく私たち世代にも国や町は支援してくれているんだと感ずることが出来たらいいと思う。そうすることで若者もこのようなアンケートや選挙などにも積極的になって、まちづくりにつながるのではないかなと思います。
28	ひとり親世帯について、本当に困っている方に支援されるのはいいのですが、母子家庭の方が内縁の夫と暮らしています。個人情報、人権の問題もあり言えませんが、定期的に、家庭訪問、聞き取り調査などを実施していただきたいです。

○医療・保健・健康の充実に関すること

NO.	意見
29	太子町の医療機関が少ない。※小児科、眼科、耳鼻科(人口減少や少子高齢化の対策として増やしてほしい)
30	医療体制を充実してほしい。
31	医療分野の施設を充実させてほしい・役場の指導の下、健康づくりに取り組んでほしい
32	医療制度、施設の拡充。
33	子供の医療費を中学まで無料化し子供達が活動しやすい又得と考えられる施策を打ちだし定着させなければなりません。60歳以上の世代も働ける場を提供し、子供から大人老人まで元気に楽しめる魅力ある街にする案を、他の方々からも募り、活気ある街にしてください。
34	医療機関、買い物は町外へ出向くことがほとんどです。羽曳野市、富田林市、河南町と組み協力しての町づくりが必要だと思われます。
35	眼科、耳鼻科、皮膚科、内科、外科などの専門的な医療ビルのようなものを建てていただきたい。
36	健康診断でいつもお世話になっています。これからもよろしくお願いします。
37	健康づくりを主体的に町の支援が必要です。・体力づくりの促進(設備など充実)・医療機関等と連携を図り充実した医療環境をつくる
38	公的又は民間病院の誘致を行い、若い人が安心して子供を産む環境を作っていただきたい。
39	あと、太子インター付近の土地も何も開発していない状態なので病院までとはいかないですが小さい診療所(近くですぐに診察してもらえるような所)等の建設も考えて頂けたらと思います。何かとお忙しいとは思われますが、ご検討いただけたら幸いです。よろしく申し上げます。

NO.	意見
40	太子町に永く住み続けるために公立の総合病院が必要です。単独では無理なので近隣の市町村と共同で。また、通院の便宜のため町内巡回バスも必須です。簡単にはいかないと思いますがよろしくお願いします。
41	子供の教育と環境を良くするために、少人数学級の早期実現や学校給食の無償化が求められています。また医療体制の充実へ医療費助成を高校卒業まで延長、太子町内に眼科・耳鼻科・皮膚科などの誘致を働き続けてほしい。国保・介護・後期高齢者の保険料の引き下げにも取り組んでほしい。住民健診やがん検診の充実では、前立腺検査やピロリ菌検査も取り入れてほしいという声が大きくなっています
42	長寿の時代に入っています。年齢を重ねても元気で過ごせるよう日頃から身体を鍛えることが大切ですが、なかなか思うようにはいきません。朝 10 時と午後 3 時の町の体操放送はとても楽しみに参加できて、健康を維持することが私には何よりです。これからも長く取り組んで下さいますようよろしくお願いします。
43	いつになったら子供からお年寄りまで安心して楽しく病院も大きな病院は、35 年間建たずじまい、どうなっているのでしょうか。

○コロナ対応に関すること

NO.	意見
44	コロナ対策があまり見えない。・コロナで公民館にて楽しく体操していた。高齢者グループが密となるので人数制限がかかり、指導者の都合で半分づつに分ける事もできなく、万葉ホールを借りることになった。使用料が発生し、土曜日になると 3000 円+椅子一脚 30 円と細かく、普段通りの料金でとても残念だ。柔軟な対応をして頂きたかった。納税している住民なのに。その後、椅子の分は免除されたが、ささやかな運動の場なのに、半額とか融通の悪さを感じる。
45	コロナのような緊急時、マスクや消毒薬の配布や確保があればうれしかった。国、大阪府とも連携して万が一かかった時にきちんと医療が受けれるように自宅待機になる時間が短いよう太子町としてしっかり準備してほしい。・緊急時にしっかり対応できるまちづくりをしてほしい。
46	間には関係ないですが、新型コロナウイルス対策に関して、太子町独自の対策が町民に伝わってこない。水道基本料 10 か月無料はどの市町村でも実施しています。田中新町長に期待していましたが、ガッカリです。
47	コロナ対策として世間では、マスク、手洗い、アルコール消毒などの徹底が呼ばれている中、磯長小学校には児童が使用できるアルコール消毒が設置されていません。登校時、トイレ使用後等せめて最低限のアルコール消毒を使用できるだけの対応を町として早急にやっていただきたいです。
48	コロナ対策について太子町は近隣市町村と比べて行政サービスが一番少ないように思う。子育て世代には支援が厚いけれど高齢者や他の世代には何もなし。全町民に行き渡るように公平にしてほしい。(隣の羽曳野市はいい例です。)
49	コロナで外出規制され閉じこもるしかない状況の中でこのような時こそ本を読む絶好の機会であるにもかかわらず、太子町の図書館はこれ幸いとばかりに閉館してしまった。しかし近隣の松原市では市民からの要望に応じて TEL & SNS で希望を受けた本を職員が各戸に届ける取り組みを行った。市民の側に立った取り組みだと感じる。日本のコロナ対応が国民から批判を受けている。経験したことのない事態であればこそ他国の対処方法を参考にして改善すべきだ。太子町も他自治体の良い所を取り込み、常に改善し情報収集と発信に努めてもらいたい。なお役場窓口の対応はどの窓口も大変親切で困っていることはないか？と気を使っていた方がいいと判り、有難く感じています。

NO.	意見
50	今回コロナでの対策も近隣の市町村では手厚い給付金や保証がある中、わが町ではそのような対応も特になく、町内放送でのラジオ体操や太子くん運動のみ、議員のボーナス等削減や減額して、必要としている人に割り当てるなど、こんな時に町から手厚い信頼があれば、住民も増えたりすると思う。すべては金だけではないが、本当に必要な事物をこの街に作って未来へと進んで伸ばして頂きたい。

○公共交通の向上に関すること

NO.	意見
51	上の太子駅へのバス、今後も維持し大阪市内などに出かけられる事を願っています。(バスが路線が増え大変助かっています。今後特に必要だと感じています) タクシーの不便さを痛感しています。
52	せっかく走り出した公共交通、コミュニティバスの結果を早く出そうとしないで、コロナ禍が長引くこともあるので、実証運行期間を長くしその間見直させるところは町民の声を聴いて見直し、より良いものにしていく期間が必要。・予約型ワゴンがなくなり不便を強いられている高齢者がいる。(町内の通院を乗り換えなくてはならなくなったり、有料になったりなど)交通弱者(高齢の方、障害がある方、妊婦さんなど)にもっと目を向ける行政を。
53	公共交通の充実さが無い
54	バス路線の再検討 不採算路線がほとんどであるが、高齢者の為にある程度必要と思うが、導入1年後に乗車客が少ない路線の廃止を検討したほうが良いのでは(金剛バス会社に太子町税が支払われてなければ良いですが・・・)
55	公共交通機関の充実(パターンダイヤ化)1時間に1本でもいいので毎時00分等あれば覚えやすい。循環系統はどちらか一方にするとパターンダイヤ化になる
56	今は車に乗っているが、乗れなくなると外に出れない
57	車の運転が出来なくなってからのことを考えると病院、買い物に不安です。私も遠いことではありません。各自治体で送迎できないものか。勿論、町の補助ありで。
58	公共交通機関の充実。バス停を増やしていただけて大変ありがたいのですが、それと同時に終バスの時間が早まり、便も減ったので困っています。自家用車がないと不便な町です。道も街頭が少なく暗いです。
59	交通の便が悪い。
60	高齢になっても自立して生きていきたいので医療機関等への交通手段を充実していただきたいです。
61	バスが走ってくれて便利な反面、山田に住んでいる者は喜志行き直行便がないから乗り換えして行くのは時間が無駄 住民皆が福祉センターを利用するとは限らない。住民の意見を第一に考えてほしい。
62	病院も少ない状況下、大きな病院への通院手段のためのバス等(城山病院のバスのみある)の誘致も必要と思う。
63	聖和台循環線 金剛バスの件 6月から住宅内を朝6時半頃から運行開始 毎日ほとんど空席で運行しています。人口が少ない地域を走る大型バスは必要でしょうか？コミュニティバスの方がいいと思います。毎日空バスが走るのを見て、赤字路線になるのではと心配です。太子町の負担割合はどうなっているのですか？増税だけはやめてください。
64	公共交通の問題では、金剛バスの路線が充実された反面、これまで町民から喜ばれてきた予約型ワゴン車が廃止され困っているという声があちこちです。きめ細かい高齢者支援のため是非復活を。

NO.	意見
65	小さい子供からお年寄りまでみんなが乗ることのできるコミュニティバスを走らせてほしい。何歳から乗れる割引バスは、障害者でも金剛バスは半額で乗れます。ベビーカーを持ったお母さんたちも 100 円引きで乗れるバスが欲しい。マイカーを持っている家ばかりではありません。花を植えているところに黒いシートを引き、池の桜が枝を伸び放題、町長さんをお願いしたけどいまだに切ってもらってません。
66	※単に上ノ太子町駅と住宅との往復に終わるのではないバスの活用。上ノ太子駅から大阪の主要な場所へ 1 時間程度で行ける利点から働く人々が住みたくなる街づくり
67	バスの路線を増やすよりも平日夜間の本数を増やしてほしい。仕事で遅くなったときは現状歩いて家まで帰っているのでこれなら太子町にいる意味が全くと言っていいほどないです。路線よりも本数を増やすようお願いします。
68	本当に必要だと思うことを取り入れてもらいたい。今回、聖和台内もバス巡回しているが、利用者がほとんどない中で今更感がある。乗り継ぎのアクセスが良ければ利用者が向上するかもしれない。高齢者が増えている町内をぐるぐる回るコミュニティバスのように、どこでも乗り降りができるようになれば高齢者も買い物や病院にも通いやすいと思います。
69	私は、太子町にきて 23 年になります。自然豊かな町、駅が近くにあるという理由で移り住みましたが年齢 70 代に入り、車を手離す、あと 5 年後のことを考えると買い物、病院が近くにある事が一番と考えるようになりました。バスが通ることになり、喜ばしいのですが、料金が複雑すぎるのとカインズまでスムーズに行けるようになればと思います。

○交通対策に関すること

NO.	意見
70	聖和台中央線は叡福寺東交差点を越えて太子町東交差点でストップしていますが、これを近つ飛鳥博物館の入口まで延伸することにより、南阪奈道路・羽曳野東 IC からほぼ一直線となり町内の交通の流れも良くなります。
71	町内外を結ぶ主要道路の整備(大型バス・トラック・コンテナ車)
72	町中を猛スピードで走行する車が多く大変危険な状況です。犬の散歩中に何度か跳ねられそうになりました。町中は高齢者も散歩していることが多いのでとっさに避けるのは難しいと思います。スピードを出せないように道路に凸凹をつけるような工夫をしてほしい。
73	南阪奈道路が出来たため、春日～奈良へ抜ける国道 165 号線の大型トラック・コンクリートミキサー車が特に多い。住民が安心して生活できる環境を望む。

○公共・都市施設整備に関すること

NO.	意見
74	下水工事が進んでいないので息子夫婦も帰りがらない。プロパンガスが高い(富田林に住む)若い人の声・役場の皆様も地域の見回りする必要がある。①近隣の建物違反者がいる。又裏の通路も人が通らないので荷物が出し放題。もめ事が嫌なので誰も言わない。②建物を見て申告されていないれば注意する必要がある。
75	公園、スポーツ施設の充実。野外で自由にアスレチックや筋トレできる施設(石川河川敷にあるような)
76	公園の整備をしてもらいたい(宗門池公園)・子育て広場を毎日行けるようにしてほしい。
77	町の管理する緑(道路沿いの並木道、公園の木、草など)の手入れが行き届いていない
78	ゲームが中心になっている中で、元気に外で遊びまわる子供たちも多いので公園を多く作ってほしいです。道路や車がよく通る道には、自転車や歩行の時のグリーンベルトなど(児童)あればいいなと思うことはよくあります。あと、各場所に誰でも使用できる手洗い場や、水道があれば助かるなと思うことも多いです。いつも町の為に色々と働いて下さりありがとうございます。
79	子供たちが安心してのびのびと遊べる公園を！ 公園の雑草・砂場にガラスの破片散乱、動物の排泄物、固定遊具の定期点検など
80	都市ガスの整備をしてほしい。
81	下水道の整備がなされていないため、道路を歩くとき臭いがきつい。歩道がないため車が通る時危険だと思う。太子は多くの歴史があり御陵もたくさんありいいことです。
82	この年まで 80 年生まれ育ち結婚し子育てし、孫育てもしました。私にとって暮らしやすく、幸せな毎日です。色々な施設が充実していったことはありがたいことです。近所に同じような年頃の方がたくさんいて、助け合える関係ができていることは大変重要で暮らしやすく幸せなことです。これからは若い人たちが利用しやすく喜んでいけるようないろいろな企画ができるといいなと思います。例えば最新の映画や昔のアメリカ映画の西部劇を見るドライブシアターとかどうでしょう。
83	太子町には銀行がありません。JA、ゆうちょ銀行だけでは不便な部分があります。銀行誘致が出来ないのであればせめて、銀行 ATM の設置を望みます。(コンビニでは手数料がかかる)
84	町内の循環バスが運行されたが、町の活性化が図れるような、公共施設や商業施設の配置計画などの町の計画を考え、実施してほしい。※町の多くの人がバスを活用し、各施設を廻れるような。

○居住環境整備に関すること

NO.	意見
85	空き家の対策をしてほしい。
86	住みやすさが向上しただけでは人口減少は制限できない。住宅政策も重要ではないか。住むところがなければ人口は自然減少していくこととなる。
87	聖和台は第一種低層住宅地域に定められているのに農作地が多い。住民としての推奨をしてほしい。

NO.	意見
88	聖和台住宅が開発されて既に、30 数年以上も経過しているが、現在に至っても依然として空き地が多く、かつ雑草が茂り、犬の糞害もあり不衛生で、景観的にも第一種住宅地と思えない状況です。この原因の主なもの太子町役場が空き地の所有者に対する宅地並の課税をしていないことによるものであると思われます。開発地における元地主との過渡的優遇措置だとしても、一体いつまで農地並の課税を続けているのかももうそろそろ宅地並課税を行う必要があると思う。太子町としても税収が増えるばかりでなく、必然的に空き地が少なくなり、景観的にも又、衛生的にもよい住宅地の整備が進むことになるので町役場として真剣に取り組むべき課題と考えるのでぜひ実行していただくようお願いいたします。なお、住宅地内の農地に減税策として、太子町が地主に対して樹木を植えさせたが、この木が大きくなりかつ、手入れがされていないため、景観のみならず、害虫・台風等によって枝が折れて飛んできて、危険を感じるので、地主に対して指導すること。
89	空き家が増えてきているので防犯の面からも対応を考えていただければと思います。

○防災対応に関すること

NO.	意見
90	緊急時災害時など、責任をもって対処できるように必要な正規の職員の確保。
91	選挙の投票場所や避難所が遠いですし、避難所となっている太子集会所にその地区の人たちが避難できるようには思えません。
92	災害に強い(想定外に対処できるように)町づくりを望みます。
93	防災問題では新型コロナウイルスがはびこる中これまでの避難所の考え方を変えないといけません。マスクは町民の人数分の 5 倍は備蓄する。消毒液や 3 密を避ける対策がいります。避難所に段ボールベットの準備、クーラーの設置は必須の条件です。今は個人の自宅での避難も推奨され、そこへの支援物資も必要だと言われています。各町会での避難訓練や避難場所をどこにするかなど役場が主導して徹底してほしい。

○安全・安心の向上に関すること

NO.	意見
94	生まれてから死ぬまでどの世代の時も安心安全に暮らせるまちづくりをしてほしい。
95	朝、夕子供の学校の行き帰りの道がすごくこわいです。トラック、バス、ダンプが走る横をランドセルを背負った子供が歩くところをいつも見えています。ガードレールの設置が必要な場所がいくつもあります。
96	安全に暮らせるよう夜道の街燈を増やしてほしい。太子町は暗いです(道が)、店も少ないので余計暗い。
97	葉室地区の小・中学校が安心して通学できるように通学路に歩道の設置をお願いします。
98	磯長小学校から太井川までの区間は、小中学生達の通学路となっているが、ガードレールがないところが多いので非常に危険だと思う。道幅は狭いが何とかならないものでしょうか。

○環境整備に関すること

NO.	意見
99	聖和台は坂道が多いため、ゴミ出しの時お年寄りの方がゴミ収集場所までゴミを台車に乗せて引っ張っていました。すごくしんどそうでした。各家の前にゴミを出せたら少しでも楽かなと思います。
100	ゴミの仕分けでプラスチックゴミの分別をすると、回収日が少なくてすごい量になり、置き場に困り最終的にはプラを分別しなくなってしまいます。環境の為に分別は必要だと思いますのでプラ回収日を週に1回などに増やして頂けたら皆さんの分別にも影響するのでは。と思います。
101	農業の振興により、食糧自給率の維持、増加を図り水源を保護する。
102	また、放置されている土地も耕し農地もしくは公園などとして活用することで環境の美化、景観の改善をし、住民福祉につなげる。歴史・文化財を保護し、だんじり祭りなどを含め継承していく。そして農業技術の継承を若者へすることで高齢者と若者をつなげ、双方にとって住み良い(つまり全世代)町を創る。
103	環境資源の活性化を積極的に図る
104	問17でも書いたが粹池の排水溝の草刈りと石垣の草刈りは役場がすると言ったので信用していたが排水溝の草刈りは2年半たって今年1月にしてもらったがその後ほったらかしで石垣に関してはするといってから3年たってもまだやってくれない。環境整備課は枝を切れとか注文が非常に多いが頼んだことは無視。すると言った約束は守るのが当たり前。だから役場のことは当てにしないようになったし、全く期待していない。
105	夜、イノシシをローソン～ファミリーマートの道沿いで見る。葉室でも道を歩いているのを見たという話を聞くのでイノシシ対策してほしい。
106	歴史遺産、自然と調和した行政を(自然を大切に) 町民を大切にする住みよい太子行政をお願いします。
107	私は農業に携わっていないので、わからない立場から意見するのでお許してください。農業されている方の高齢化が心配です。農業を止めてしまわれた田畑が荒地や住宅になってしまうのが残念です。農業を志す人が、そこを引き継いで農業できるような仕組みがあるといいなと思います。
108	会社とか企業やスーパーマーケット、商業にあふれる町より、若い人、夫婦、子供があふれる町がいい。このまま緑があふれる町、田んぼ・畑・ブドウ畑があふれる町がいい。

○企業誘致に関すること

NO.	意見
109	個人の税金や支えに頼るのではなく、企業誘致や町内で事業をしている方に積極的に支援し、経済活動を盛り上げていただきたい。太子町は住みやすい町ですが将来を見据えたときに他の市に吸収されてしまうのではないかと不安があります。
110	カインズ・ラムーの誘致は成功ですね。その他企業の誘致も考え、税収の増加も考えていくべき。
111	高齢化の中、畑の跡継ぎもなかなかいないと聞き企業の誘致などもどんどん進めて頂きたい。
112	太子町の活性化として、太子町インター(南阪奈道路)付近の工業の進出。
113	企業誘致を行い財政を潤わせること
114	大きな会社が太子に来れば良いと思う。
115	人口定着、増加を目にした企業誘致。現在有る高速道路等の活用で考慮出来ないだろうか。
116	その他、企業誘致を増やす事により、町財政も潤う上、地元の人たちの就労も増えるのではないかと思います。

○観光・交流およびPRに関すること

NO.	意見
117	現在の「道の駅」の印象が暗い。大改造して明るいイメージに。商品を増やす、ミカン・ブドウだけでは無理。日常的に車を止めたくなる環境を作ってほしい。
118	みかん、ぶどうと有名の中、道の駅のさびれた事。もっと明るい音楽の流れた道の駅にしてほしい。いつもきれいであってほしい。役場、玄関、アパートより、草がぼうぼう生えている。
119	道の駅の場所が悪いと思う。
120	歴史ある太子町を生き、観光も発展してほしいです。
121	町が開催するイベントに対し、ボランティアに頼りすぎ
122	道の駅を充実させてほしい(野菜・果物・花等の品ぞろいを充実してほしい)
123	以前の町長の時に目安箱に意見を書き具申しておりましたが、全く反応がなく無駄とあきらめておりました。今回町長が変わった事もあり、再度意見を述べますが、まず聖徳太子、推古天皇などの歴史の見所の多い地域である観光資源をもっと有効に活用すべきである。明日香などは石舞台しかない場所でも有効に資源を活用し集客しています。集客が目的ではなく魅力ある街づくりそして若い世帯を増やす努力をしなければならぬと考えます。
124	観光事業をもっと充実させたら良いと思う。もっと大きな道の駅を作ったら他市町村より集客できると思うし、自分も行きたいと思う。
125	聖徳太子の町で、歴史的にもよい町なのに、叡福寺や他の天皇陵など、観光にもう少し力を入れてPRとか、他から人が来てくれるように上手にできないものかと。
126	もっと観光に力を入れてほしい。目立となるように道の駅にもっと力を入れてほしい。
127	新型コロナで自粛生活に入った時に薬師山公園でストレス(気分転換)発散するために来られた方が多かったです。あまりの人数が集まると感染リスクが増えると思います。二子塚付近の整備計画があると思われませんが、薬師山公園の左側を見て頂けたらわかると思いますが、遊休地がV型に沿って広がっているのでそれを遊歩散策ロード等に利用して健康維持、スポーツ管理などに改変されたらと一府民としての案と思ひまして記入いたしました。せっかくコミュニティバスも走らせて頂いておりますので何かご利用頂けたらと甘い考えで記入している所存です。
128	世界遺産に選定された古墳群の近くに存在する聖徳太子を主とする天皇陵等々の遺跡をメインとした観光地としてのアピール強化。「聖燈会」などは太子町内の盛り上げが今一のようにこの辺りから考える案があるか。
129	太子町は高速も近く、ホームセンターやスーパーもあり、車で来れる人を呼べる観光的なものを作れたら、人口が減っていく今、必要なことではないかなと思います。人の出入りがあればもう少し飲食店ができるかと思ひますし、せっかくこんな自然いっぱい町、保守的な人たちもたくさんおられるかと思ひますが、大きなことをしないと変わらないと思ひます。キャンプ場や、大きな公園を作るなど、子育て世代を呼ぶにはとてもいい環境だと思ひます(観光で)。ブドウ狩りやミカン狩り、日帰りで楽しめて、古墳めぐりも、よく道に迷って聞かれることもあります。団体で来られている人たちは、たぶん迷われたいと思ひますが、1人とかで来られている人でよくあります。空き家も多いので気になります。このアンケートが税金でされているのであれば、本当に何か変わることを期待しています。
130	太子町は自然豊かで良いところです。この良さを生かすなどすれば、もっと太子に遊びに来る人が増え、町の収入などにつながると思ひます。例えばキャンプ場などを作れば人を呼ぶことができると思ひますが・・・高速の近く、スーパーもあり立地条件は良いと思ひます。
131	例えばまちづくりを観光に主眼を置いたとして・・・太子町の良さ、魅力を積極的に発信する必要がある。そのために発信するポイント絞り込みがある。そして様々な観点からよく検討し、発信する内容について、町民が理解の上、一致協力していくことが大切と考える(思いがあってもバラバラな取り組みでは効果がない)

NO.	意見
132	有力な観光の目玉になるものがこれといてないので、豊かな自然をひたすら守り続けてほしい。中途半端の開発したりしてこれ以上自然を壊してほしくない。
133	来年、叡福寺で行われる大法会を期にもっと歴史ある太子町をアピールして観光に力を入れても良いと思います。
134	これから高齢化が益々進み、若者も少なくなっていくと近いうちに限界集落になってしまう可能性もある。太子町についての他に住んでいる人のイメージは「ど田舎」である。まずは、田舎でも町のイメージを変えていき、若者にとって魅力ある町にする必要があると思う。それには太子町ならではの名産品や若者がもっと働ける場所を作る必要があると思う。
135	太子町は天然温泉や歴史的な遺跡、文献がとても多く存在していて町外の人について紹介したくなる魅力がたくさんある自慢の町です。しかし、それだけ重要な財産がたくさんあるにも関わらず、あまりにも知名度がなさすぎると思います。第3次産業の発展や交通整備の向上を妨げている一番の原因だと思います。町のHPは町民であっても頻繁に閲覧しませんし、町外の人にとっては。太子町の魅力をよりたくさんの人に知ってもらおうと思ったらやっぱりHP以外のSNSにも情報を載せるべきだと思います。今のままでは持ち腐れていてもったいないなあとか日頃から感じております。PR方法の改善を是非ご検討ください。
136	町の景観を生かしアピールをもっとしてほしい。
137	山や緑の自然環境が豊かでみかんやぶどうの果物も特産であるにもかかわらずほかの自治体に比べて特徴がなくもったいない気がしています。何か一つ特徴を作り出し他の自治体と差別化し自慢できるような町にして頂ければ嬉しいです。
138	若い世代が太子町に来たいと思ってもらえるように宣伝をしていくべきだと思います。太子町の魅力を知ってもらうためにもまず、入口となるホームページを変えていく方法を考えてもらいたいです。太子町に住んでいる身でも、ホームページは現在、とても見づらく探している情報がすぐに見つかりません。コロナ情報も文字ばかりで表にしていただけと高齢者の方もパッと見て理解できるのではないかと思います。また、子供のことを考えると、幼稚園や小学校のホームページなどから情報を得ようとする親も多いと思います。充実した、わかりやすい内容であると安心して子育てしようと考えてくれるかもしれません。現在情報があふれる社会ではあるが、それを利用してSNS等で広げていく方法で人口減少の悩みも少しは改善されていくのではないのでしょうか。まちづくり＝若い世代を呼び込み、新しい太子町をつくっていただけたら幸いです。

○教育環境の充実に関すること

NO.	意見
139	小学校の少人数制を取り入れてほしい。山田小学校は1クラスずつしかないので、学年によってはクラスがぎゅうぎゅうに感じます。教育にもっと力を入れればわざわざ引越してくる人もいるのではないかと思います。
140	特に保育を含めた教育環境の充実を進めてほしい。
141	特に重要かどうか個人の見解によって異なると思いますが、食物アレルギーを持っている子供達が安心して学校給食をいただける取り組みはないでしょうか。近隣の市ではアレルギー対応をしている所もあると聞いています。子供たちの意識の差別化を無くすためにもそういう対応が必要と考えます。また、若いご夫婦達が「太子町の子育て支援って素晴らしいね」と言えるようになれば良いと思います。
142	富田林・河南町・千早赤阪村・太子町の中でプールがないのは太子町だけです。子供たちや、運動をしたい人の為にも作ってほしいです。また公民館が古くて雨漏りなどひどいところで様々な活動をしています。早く新しい施設

NO.	意見
	を建ててください。2F 会議室のカーペットを敷いて活動されているグループもおられますが、出すときに重くてかなり危険です。早い改善をお願い致します。
143	放課後児童支援を長期休暇中だけの利用でも認めてほしい。

○生涯学習の充実に関すること

NO.	意見
144	(問 14 の「現状の満足度」の解答欄で「3」と印をつけた 5 ページの部分はどのような取り組みがなされているかを知らなく解答のしようがないのが実情です。) 移り住んで 30 年以上、当時から図書館の整備が課題、和の広場に建設との話も聞き、今回はやっと思ったら代替地も公表されずに再検討、理念に欠け諸々の施策案に具体性にかげ言葉選びにならぬよう指導者の方々に願っています。免許証の返還を考えていても太子町は自動車無しでは生活が難しいのが実情です。その点公共交通が通るようになり大変喜んでます。
145	質量ともに、充実した図書館の早期連設を期待します。
146	5、生涯学習施設の建設は早期に取り組んでほしい問題です。現在、公民館で活動している団体が万葉ホール会を利用した場合、料金は半額とかイスは一脚 30 円だとか聞きます。これは論外で、各団体の活動を推進するためにも無料にすべきです。
147	図書室の本を増やしてほしい。
148	偶然に一太子町民として意見を述べられる機会をいただいたので、20 代の若者としてご意見を述べさせていただきたいと思います。大阪市内から太子町に越してきた身として、都会にはない自然と静寂が市への通勤時間 40 分の場所で得られることに非常に満足しております。現在、20 代であることから結婚を検討しており、この太子町で子育ておよび天寿を全うしたいと考えております。しかし、田中町長になり今まで太子町議会および町の職員の皆様が進めておられた「生涯学習施設の建設を一旦見直す」というこれまでに費やした時間・費用を空費するようなことになり非常にガッカリしております。現在の公民館および図書館は、お世辞にも良い状態ではありません。図書館等が更新されれば子供と行ける文化施設が増えると喜んでいた次第です。田中町長は、前浅野町長時代から生涯学習施設の建設に町議員として賛同していたに関わらず、町長になったとたん中止するというのはこれまでの議員活動で何を見ていたのか、問題があったならなぜ指摘をしなかったのか疑問を持ちます。また「笑顔あふれる太子町に」をスローガンに選挙に挑まれていた町長が、市民生活の向上に資する公共施設の建設の延期を行うことが論理的にも理解できません。田中町長の論理的思考に問題があると感じたのは、選挙公約の一つである教育改革でも表れております。浅野町長時代の教育水準を批判しながら、浅野町長の教育長をそのまま任用されている点です。「持続可能性に問題あり」で、建設を延期するにも関わらず、教育改革を担うはずの教育長を前任町長仕えた人物に任せるとするのは、田中町長に教育に関する知見はさほどなく自身の改革に合う人材を有していないことの表れと見えます。この段階で、町民ウケの良い選挙公約を記載だけであると理解するほかにありません。さらに「6 月の太子議会だより」によれば建設の遅延は、「国からの補助金等が減額の危険がある」と記載されており、このことが事実であれば現町長の行政運営能力を疑います。まさに生涯学習施設の延期は、田中町長が選挙で新たに所属した政党のやり口「自身の改革アピールのために大型公共事業を標的に待ったをかけた」と一市民からも見え見えです。国からの補助金が減額されれば施設の規模縮小、建設中止または町民から税金による補填など町の行政サービスに影響を及ぼすことは自明に思われます。選挙時に町長は「維新の風」なる言葉を連呼されておられましたが、パフォーマンスばかりに労力を使うのではなく、田中町長のこれまでの議員活動も踏まえた町政の運営が、町民からの理解を得るのに重要と思われれます。仮に「議員時代と町長では違う」と言うのは自由ですが、見直しの必要な計画を承認したとなれば、議員時代の仕事を疎かにしていたと評価するしか

NO.	意見
	<p>く、議員時代の怠慢の清算として議員時代の給料を返納するのが世間の勤め人の感覚に思います。最後に、町長の町政運営能力の欠如は自明でありながら町民への地道な広報活動は、金曜日に駅前で行われる政治集団からのみです。しかし、彼らの活動がなければ田中町長の奇抜な町政運営を知ることはありませんでした。議員の皆様におかれては、老若男女が収めた血税で業務を行われているのはご承知かと思います。このような深刻な事実を町民に知らしめることに労力を払われているが町議 2 名というのはおかしく思います。はっきり言えば、田中町長の所属政党が謳う政策のように「太子町を近隣の市町と合併させて町長・議員・職員の削減を行えば施設の建設は容易進むのでは？」と思ったりもします。ぜひそのような夢のないことにならないよう、「当たり前」の事を当たり前にする政治」は勿論のこと「論理的におかしいことはやめさせる政治」を行っていただきたいとします。</p>

○コミュニティの向上に関すること

NO.	意見
149	太子町役場の方から、町内に家を建てて住まわれるときにその町会に入るように要望すること。
150	各町会の共助。
151	<p>高齢化によって自治会役員の担い手がいなくなっている。新たに引っ越してくる人は最初から町会に入らない人がほとんど。子供が成人すると町会を脱退していく人が後を絶たない。その理由は、町会の役員に当たると夏祭りをはじめ様々な町の行事にも参加協力を求められることが大きな心身の負担になっているからです。現役で働いている人にとってかなり負担になっています。性別や年齢、就労状況に関係なく誰が役員になっても協力しあって自治会活動ができる程度に改善するべきです。・本来の自治会活動は地元住民が困っていることを出し合い問題解決に向けて町に対して相談するといった下から上への声を上げることでより良い町政にしていくものでしょう。今の町政は上から町会へのお願いばかりで自治会機能はうまく働いていません。各町会ごとに定期的なタウンミーティングを開くなど、直接住民の声を聞くことが求められているのではないのでしょうか。</p>
152	<p>在職中は、仕事中心で町行政に関心はなかったが、退職後、身体的に元気が為、何か出来る事と考えたが、シルバーセンターもなく、既存の見守り隊等は、古くからの方や、地元代々の顔見知り等の縁故と思われる状況が見える。新たに転居が来ても、地元の人との関係が構築しにくい風潮がある。新、旧お互いが近付ける環境が欲しい。人口が少ない中で、議員数が多いのも気になるが、その人たちに意見を伝える方法もない。知り合い同士の関係が続いている中に入って行きにくい。</p>
153	「いざという時の顔見知りが大切」その為に、自治会活動の活性化の指導

○情報化の整備に関すること

NO.	意見
154	<p>オンライン相談室、診療、申請業務の効率化 ・スマホ操作の指導と注意事項 ミスした時の処理、支援の充実（犯罪防止）現実的には高齢による耳・目の弱体化の支援、対策にもなると思う。老人のスマホ又は PC の効率的な使用度はどうだろうか。はまらない、はめられない、依存症にならない相談室 相談員の養成システム中高生でも指導、アドバイスできるかも。ジェネ間の交流もいけるかも。IT モデル地区はどうでしょうか。</p>

NO.	意見
155	<p>少子高齢化が極端に進行してきており独居世帯も含め高齢者世帯が増えてきている。今後生活面では買物難民化に不安を覚える老人が多い。今のところ車を利用して周辺地域で買物などは出来て何人とか対応しているし、人によっては宅配通販の利用もあるが、今後の対策として高齢者がすべて利用可能なオンラインショッピングのハード面(例えばタブレットの配布)ソフト面(指導の充実等)の整備促進を推進していく方法を考えてはどうか。太子町を中心として周辺ショッピングのネット通販への取り組みはどうか。後期総合計画の策定にあたって諸課題は太子町単体だけでなく広域的観点から約 17~8 年前に検討協議し不発に終わった。市町村合併をふんだ中で将来像や方向性を模索していく時期に来ていると思う。</p>

○町政（協働・情報公開・広報）に関すること

NO.	意見
156	<p>各家庭に配布されている防災無線について 20 時の放送ですが食事中であったり家族で過ごす時間になります。「～を気をつけましょう」というくらい課題だけでなく「～で活躍しています」など明るい話題も放送していただきたいです。太子くん体操は子供が喜んでおりありがたいです。(15 時の放送)</p>
157	<p>専門会議などは、既存団体の代表が多く討論の中身が浅い。一般市民や知識人、関心の高い人の参加を多くしてほしい。町長、議員、町の職員はどンドン地域に出かけ、町民の声をしっかり聴いてきちんとわかるように説明してほしい。広報などで済ませようとしてないで特に議員さんはもっと真摯に行政に取り組むべきです。共産党議員さんを除き一般質問の少なさに驚きます。町民から町政を委託されているのですから。</p>
158	<p>田中裕二町長との住民との座談会を開いてください。御忙しいと思いますが！</p>
159	<p>町長と町民との会話を持つこと。</p>
160	<p>古いしがらみを捨てて今現在直面する課題に取り組むこと。</p>
161	<p>こういう総合アンケートではなく、太子町に対する不満を書いてもらう簡易的なアンケートを定期的にやればいんじゃないでしょうか。</p>
162	<p>行政と住民の役割を見直す(問 18 と一緒)町政への参加を促して多種多様な意見が出て收拾がつかないときどうするのかを考えておかないと聞くことが目的となってしまう余計に不参加となると思う。(どうせ聞かないしという思い)町長のまちづくりの考え方、議員のまちづくりの考え方を示してから総合計画を策定させることを望みます。町長と議会の役割もしっかりと見直す機会にもしてほしいです。</p>
163	<p>行政の様々な取り組みに対して、住民参加の、しかも若い人たちの意見を大いに取り上げてほしい。若い人たちの移住、空き家問題、景観を損なわない利用を考える。</p>
164	<p>広報誌ですが、右綴じであるのに本文のほとんどが横組みなのは違和感があり、読みにくいと感ずることもあるので、左綴じの横組み、又は右綴じの縦組み、どちらかにしたほうが良いと思います。不必要ではないかと思う段組も時々見受けられますし、もう少し丁寧に組版してください。</p>
165	<p>広報誌を読んでいていつも思うのですが、電話番号に市外局番(0721)が記載されていないのがとても不便です。ケータイ中心の世の中で町外から転入した人は特にわからないと思います。(忘れることもよくあります)</p>
166	<p>子育て世代が多く住む町、住みやすい町づくりが、特に重要と考えます。村社会の良い所は継承し、悪い所を改める勇気ある行政を期待します。</p>
167	<p>太子町として、独自性のある発想を元に住民の意見を取り入れ、3 ヵ年、5 ヵ年計画で後世代へ継承できる事業を企画立案して太子町を活性化してほしい(事業＝イベント)※地域性を生かす。トカイナカ暮らし、古墳、自然、耕作放棄地、特産物</p>

NO.	意見
168	太子町発行の広報誌の充実。
169	町発行の広報誌の充実をしてほしい。
170	もっと議会の取り組み内容や、何が問題で何を進めている等、情報を公開してほしい。年々行事等減少しているが、皆々集まって交流できる行事を復活させてはどうか。(昔は運動会などで、地域の交流が盛んであった)
171	葉室地区では太子町の活動が伝達されにくい。

○町政（行政改革）に関すること

NO.	意見
172	無駄なお金を使いすぎている。教育委員会の長がずっと同じすぎる。町民税が高すぎる
173	行政、議会、住人の連携や役割分担が明確でない。このアンケート結果をどのように活用するのが不明。結果を受けて、だれがどのように判断していくのかわからない。町長或いは町議の公約をどのように実現するのか。或いはそのチェックを住民はどのようにできるか不明瞭。・町長が公約に挙げられていた住民票がコンビニで取得できるシステムはどうなん？住民票取得の為、休暇を取って役場に行かないといけない現状はいつ解消されるのか。日中、大阪市内等町外で勤務している人も公平に住民税、固定資産税を納めている。早朝から出勤し、夜になってから帰宅な人にとっては、納税の恩恵は何もないので減税すべきと考える。
174	3.各税金関係の見直し、固定資産税・住民税など。
175	景気状況によって税金の増減を図ること。
176	子供が大きくなってから幼児、小学校、中学校と児童手当や様々な支援が増えて、もらえてない世帯の上コロナで又給食費免除などがあり、いつも対象になってない気がします。例に挙げれば今回のコロナ、学生ばかりではなく一緒に住んでいる子供達にも国のように一律何かあれば、不公平ではないのではないのですか？いろんな意味で平等に税金を分担するべきだと思います。税金は平等にとるんだから・・・
177	税金、保険料の軽減。払っている世帯への対応、配慮が悪い。ただ単に決まった金額を払えと言われる。収入に対する比率が高すぎる。田舎で山道、子供たちの学校まで遠さ、住みにくい町づくり改正してほしい。町長、町議員のコロナ時の色々な会、式典の出席無し。町立学校には出るべき。教育委員会の人々が2人だけなのに選挙活動で学校の前で写真を撮ってあげたことをした町長陣営おかしくないでしょうか。
178	町会議員が多すぎると思う。
179	町会議員が年配過ぎて、新しいことをしようとする考えがまずない。もっと若い方の意見が反映されていない。古い考えばかり・・・住んでいると嫌になる。
180	年金生活で2人働いてきたので今は生活はできますが、一人になると生活できるか心配です。水道料金、電気ガス料金、生活にかかわる料金を抑え生活ができるようにあってほしいです。又住人と話し合う場と町のガラス張りの見える町政であってほしいです。税金の使い方が違ってきます。住んでよかった町にするには、もっと住民町民が生活を豊かにする町政であってほしいです。文化会食館が新しくなるので、期待しています。私たちの使いやすい、若い人たちが入りやすい会館を期待しています(町職員のひとには丁寧な対応されて喜んでます。ありがとう)

○町政（職員育成）に関すること

NO.	意見
181	役場の職員に危機感を持つこと。
182	色々な住民がいて、正解はなかなか出てこないと思いますが、町職員が住民本位で考える姿勢が大切だと考えています
183	太子町は人口も13000人越で、面積も小さくまとまっている町と思っています。それだけに町のすみずみに町政が行き届く条件が備わっているのではないのでしょうか。新型コロナウイルスが世界を駆け巡る今、町民を大切にしたい新しい街づくりが切望されていると思います。1、そのためにも、町のすみずみに町政を行き渡らせるために、町の職員を増やす。職員こそ町民の暮らしや営業を意欲をもって推進できることとなります。また、新型コロナウイルスの下、町職員や町会の役員も含め研修会を開き、街づくりの基本を深めていく事が欠かせません。住民の命と暮らし、地方自治の向上にひたむきに働いてほしいです。
184	太子町役場の中で残業などで給与として税金を使ってほしくないです。役場の職員さん達も世の中の社会人のようにシビアに減額などあってもいいと思われる！いつも楽な感じに写っています！役場の雰囲気も色々...
185	町行政を運営するには、地元を熟知している人間を採用すれば、住民の意見をすぐに対応できるが、他所の人間を採用すれば理解してもらいにくい。それと共に、災害等の時には交通機関が止まるので、対応できない。昔から、乞食するには我が処と言われている通り、地元を大切にするものである。なお職員通勤手当においても最高額 55,000円×12ヶ月＝660,000円(他所職員) 町内職員 2,000円×12ヶ月＝24,000円(地元職員) 差額 636,000円 仮に10人の場合 660,000円×10人＝6,600,000円 24,000円×10人＝240,000円差額として 6,360,000円この予算を運用できる
186	町職員の資質向上 町民はもちろん職員にも危機感が感じられない。職員の採用レベルが低いのでは？
187	町役場職員の職務意識(欲)が低い(消極的)。住民が相談に訪町しても前向きに対応しない。(言い訳ばかりを終始している)。特に管理職と思われる奥の座席に座っている職員は何をしているのか全く不明。地震発生を想定した職員の参集訓練など1度も実施されていない。これでは震災が発生した際に太子町住民の生命などを保護できるのか？少なくとも年に一回は自宅から徒歩で参集する計画訓練をやってみるべきでは。

○町政（その他提言）に関すること

NO.	意見
188	選挙時の投票所の改善をしてほしい。4年前に投票所を11か所から5か所に減らしました。その結果、投票所に行くのが遠くなった。歩いて行けないなど、町政や国政への参加を阻むことになっています。せめて畑地区や葉室地区のように、投票日前の2日間は臨時の投票所・期日前投票所として開設し、住民・有権者の利便を図ることを強く求めます。町民の為に意欲をもって取り組んでいただきたいです。
189	私が結婚して太子町に住み始めた昭和40年代と比べて今は太子町が人口も増え、買い物も便利になり、住みやすい一方で、昔のような子供たちが自由に遊べる場所が少なくなった気がします。人と人との豊かな繋がりがあった秋の体育祭もなくなり、昔が懐かしく感じます。幸い太子町には親しい友人、知人がおられ、いつもいろいろと相談にも乗ってもらえ助けられたり、私も少しですがお手伝いさせていただいています。60代ですが仕事もしています。富田林が職場ですが近くて仕事帰りに買い物もでき太子町は本当に住みやすいです。私にとって嬉しいことに、秋の町議会選には親しい方が出られます。これからいろいろとお世話になるかと思っています。是非、頑張ってくださいと思っています。これからの町づくりにとって町のため、人のために働いていただける方が一番大切なことだと感じています。

○その他（提言・感想）に関すること

NO.	意見
190	63歳で太子町に来たので、子供は結婚していましたし、子供の教育・子育ての事はわかりません。太子町には、主人と二人で来ました。息子が太子町に住んでいましたので、主人は来て2年後に入院生活で私は毎日病院に行っていましたので、あまり太子町のことはわかりません。今は一人暮らしです。太子町はどこを歩いても坂ばかりで大変です。膝も腰も痛いので いろいろ愚痴ばかりですいません。
191	アンケートで意見を聞いてもらえるなら協力します！！頑張ってください！！太子町大好きです。
192	今まで町外に仕事に行っており、あまり町内の事はわかりません。教育関係も周りに対象になるような子供さんもないので参考になるかどうかと思いながら書き込みました。
193	子育てはひと段落したのでこれからは動物愛護へ手助けしたい。太子町も羽曳野市のように動物保護サポートセンターを作ってほしい。広報に犬や猫のエサやりやフン等について書かれているが、ただエサをあげているのではなく保護したり TNR して下さる方がいることも理解してほしいしそのことも伝えていただきたいと思います。よろしくお願い致します。
194	コロナの今年は、町も静かにしているしかないのかと思いますが、コロナが終われば、またいつもの明るい太子町に早く戻ってほしいです。太子町は祭りや集会などが盛んな町だと思います。年齢に関係なくワイワイできる場所、時間が大切なことがよくわかりました。
195	長く安心して静かに暮らせる環境を作ってほしいです。
196	漠然とした意見で申し訳ありませんが、住みたい、住み続けたいと思われるような町にすべく、模索、検討していただきたい。
197	どの世代にも公平にやさしい街づくりをしてほしいです。